

研究助成

- I 共同研究
- II 個人研究
- III 研究所叢書
- IV 学外研究員
- V 科学研究費補助金
- VI 各種団体からの研究助成
- VII 各種受賞

目 次

研究助成

I 共同研究	3 ページ
II 個人研究	6 ページ
III 研究所叢書	9 ページ
IV 学外研究員	11 ページ
V 科学研究費補助金	15 ページ
VI 各種団体からの研究助成	24 ページ
VII 各種受賞	33 ページ

I 共同研究

1.第1種共同研究

採択年度	研究テーマ	研究代表者
2019年度	血栓症は、膵炎－膵癌の移行にどのような役割を果たすのか？	プレヴォ・ニコラ 他2名.うち学外研究員1名
2019年度	地域住民と健康スポーツ学科生の協働によるフォトゲイニング®大会の企画・運営が健康行動に及ぼす影響	三宅 基子 他3名.うち学外研究員2名
2018年度	人工内耳を装着している聴覚障害児の言語発達に関する研究	外山 稔 他2名.うち学外研究員1名
2017年度	更年期女性におけるアロマセラピーの効果－ヒノキ精油を用いたストレス軽減の効果の検証－	夏山 洋子 他2名
2016年度～ 2017年度	健常高齢者の発話と認知容量との関係	吉村 貴子 他2名
2016年度	女子バスケットボール選手における障害の発生状況とそのリスク要因に関する研究～女子アスリートの特徴に着目して～	井口 順太 他2名
2015年度	音声言語聴覚障害の疫学:文献的調査と実態調査	苺安 誠 他2名
2013年度	保津川の筏下り技術の記録と再現－亀岡市と京都をつなぐ自然・文化・経済の回廊の再興	手塚 恵子 他3名.うち学外研究員2名
2013年度	薬剤師に求められる「ヒューマニズム教育」に関する臨床心理学的・社会学的検討	伊原 千晶 他4名.うち学外研究員3名
2009年度	日本の心理臨床における倫理的基盤の検討	伊原 千晶 他6名.うち学外研究員3名
2008年度	東アジア諸国と南アジア諸国とにおける社会構造・経済行為に対する宗教・文化・歴史の影響についての比較研究	長谷川 正 他4名.うち学外研究員1名
2007年度	亀岡盆地の生物多様性保全のための種データベースの作成と未来予測モデルの構築	大西 信弘 他1名
2006年度	高齢者の心身機能の低下予防と改善に関する研究	小川 嗣夫 他3名.うち学外研究員1名
2004年度	デフレ下における金融政策について	森田 洋二 他3名.うち学外研究員1名
2004年度	新規開業事業の新展開～京・阪・神地域におけるサービス産業を事例として	井形 浩治 他4名.うち学外研究員2名
2003年度	東アジアの開発戦略と環境・資源政策	内藤 登世一 他3名.うち学外研究員2名
2003年度	東アジアにおける企業経営の諸側面についての比較研究－特に研究・開発管理・人事管理に関して	長谷川 正 他4名.うち学外研究員1名
2002年度	会計の国際的調和化・統一化に関する諸問題の研究	山口 忠昭 他5名.うち学外研究員2名
2002年度	東アジア諸国における取引法制度の比較研究	村田 淑子 他5名.うち学外研究員3名
2002年度	エンパワメントに関する学際的研究－ジェンダーフリーな視点からのアプローチ	島田 洋子 他3名
2001年度	「流行」の社会的意味に関する史的研究－西洋中世から現代まで－	乳原 孝 他2名.うち学外研究員1名
2000年度	主要アジア諸国における産学協同システムの歴史・現状・課題に関する研究	三箇山 清 他2名.うち学外研究員1名
2000年度	環日本海諸国における企業取引法の比較研究	志村 治美 他5名.うち学外研究員3名

採択年度	研究テーマ	研究代表者
1999年度	大衆社会における大学教育 —アメリカの地方大学のケース—	波多野 進 他8名.うち学外研究員1名
1999年度	企業価値評価とブランド	辻 幸恵 他3名.うち学外研究員2名
1999年度	契約法の比較法的研究—「国際的動産売買に関する 国連条約」を素材として—	田中 英司 他29名.うち学外研究員27名
1998年度	企業社会と人権	三並 敏克 他10名.うち学外研究委員7名
1997年度	経営学におけるマックス・ウェーバーの受容についての研究	長谷川 正 他5名.うち学外研究員4名
1997年度	約款の内容コントロールと契約自由	甲斐 道太郎 他21名.うち学外研究員20名
1996年度	日本型経済システムの再検討	坂本 信雄 他4名.うち学外研究員2名
1996年度	「企業財務の管理と診断技法について」 企業財務・管理の実証的研究	木内 佳市 他4名.うち学外研究員3名
1996年度	震災に伴う法律上の諸問題の研究	窪田 隼人 他16名.うち学外研究員13名
1995年度	「コーポレートガバナンスに関する多角的 研究—日本型経営システムの現状と課題—	村上 亨 他4名.うち学外研究員3名
1994年度	「長江流域経済圏」の研究	出江 秋利 他4名.うち学外研究員3名
1994年度	約款規制の比較法的研究	石田 喜久夫 他15名.うち学外研究員13名
1993年度	会計情報の基礎研究	木内 佳市 他4名.うち学外研究員2名
1993年度	「経済刑法」の形成と展開	立石 雅彦 他3名.うち学外研究員2名
1992年度	経済学のミクロ的基礎付けに関する研究	林原 正之 他3名
1992年度	口丹波地区における産業・経済の史的考察	田畑 要 他4名
1992年度	会社企業における経営管理および監査機構上の法的問題	伊藤 勇剛 他3名

2.第2種共同研究

採択年度	研究テーマ	研究代表者
2017年度	認知症スクリーニングのための運動記憶テストの開発	能登谷 晶子 他2名.うち学外研究員1名
2017年度	野菜栽培を中心とした育児支援活動に参加した母親の思いの変化	藤本 美穂 他5名
2017年度	看護大学生における実習期間外と実習期間中の睡眠実態えおストレスとの関係について	林 朱美 他3名.うち学外研究員1名
2001年度	都市型商業集積に関する構造的分析	坂本 信雄 他4名.うち学外研究員2名
2000年度	ネットワーク環境下での経営学教育の開発	瀬川 良之 他2名
1991年度	京阪神都市圏における経済のグローバリズムとリージョナリズム	三家 英治 他3名
1991年度	わが国企業の国際化	今西 伸二 他学外研究員9名
1991年度	システムの保全を考慮に含めた信頼性に関する研究	瀬川 良之 他学外研究員1名
1991年度	国際経済の法的諸問題	小川 正雄 他3名.うち学外研究員2名

注) 第1種共同研究の研究期間は2年間、第2種共同研究の研究期間は1年間。但し、1991年度分は特別研究助成金支給規程による共同研究

II 個人研究

1. 奨励研究助成

採択年度	研究課題	研究者
2018年度	欧米の生糸市場における日本産生糸と中国産生糸	大野 彰
2018年度	都市活性化に於けるスポーツイベント及びスポーツクラブライフの施策マネジメントモデルに関する研究	池川 哲史
2017年度	人が自己判断の客観性を過信することの適応意義について	神原 歩
2016年度	労働関係におけるハラスメントの紛争解決手続	柏崎 洋美
2016年度	グローバルスポーツキャリア育成のシステムマネジメントに関する実践的研究	池川 哲史
2016年度	情報系トレーニングを用いた新たな軽度の一過性運動プログラムの開発 —心理的および生理的反応からの検証—	満石 寿
2016年度	在来グンバイ種が分泌する化合物の同定とその生物活性の解明を目指した化学生態学的研究	清水 伸泰
2015年度	舌の筋群と筋線維の機能的関係の計測 —方法論の検討ならびに正常データの収集と分析	外山 稔
2015年度	村上春樹の創作過程についての深層心理学的視点からの多角的な研究	山 愛美
2015年度	特別活動における評価の改善 —「安全」にかかわる「言語活動」を通して—	田中 曜次
2014年度	大学生における「学生」と「労働者」の役割について	三保 紀裕
2014年度	江戸時代における書物知の社会的受容に関する研究 —近江八景を事例に—	鍛冶 宏介
2014年度	丹波黒大豆根粒菌の分子生物学的研究	高瀬 尚文
2012年度	ブランド・コミュニティとロイヤルティの定量的分析: 自動車愛好家クラブの比較調査	涌田 龍治
2012年度	イギリス会社法における取締役の受託者の義務 (fiduciary duty) の総合的研究 —エクイティ(衡平法)の観点を中心として—	小野里 光広
2012年度	タイにおけるマングローブの回復による生態系サービス向上についての経済分析 (Economic Analysis of the improvement of ecosystem service by the mangrove recovery in Thailand)	内藤 登世一
2010年度	内戦終了後のスリランカ東部地域における民族和解に関する研究	松田 哲
2008年度	日中韓米を中心とする経済・貿易・エネルギー需要構造の変化と資本移動に関する研究	尾崎 タイヨ
2008年度	医療関係者の権利・義務と刑事司法上・行政警察上の利益との対立関係ならびにその調整について	岩下 雅充
2007年度	蚕糸業・絹工業の国際比較	大野 彰
2007年度	組織のフラット化に伴うマネジメント・コントロールの変容に関する研究	李 建
2007年度	ドイツにおいて開発・臨床応用されている「人生の意味評価票 (Schedule for Meaning in Life Evaluation, SMiLE)」日本版を作成し、末期患者のQOL改善や若者・中高年の精神衛生向上に資するための実態調査を実施する	伊原 千晶
2007年度	プロテオミクスによる環境応答シグナル伝達機能の解明	松原 守
2006年度	イノベーションとアントレプレナーシップ —スイス時計産業の史的興隆を事例として—	井形 浩治

採択年度	研究課題	研究者
2006年度	デフレ環境下における金融システム構造の変化について	森 田 洋 二
2005年度	情報通信技術の発達による生産・販売様式の変化が、雇用、教育、経済発展に与える影響についての理論的・実証的研究—ASEANを例に—	榎 太 一
2005年度	イメージが目に見える形になっていくプロセスについて	山 愛 美
2004年度	日本企業の予算管理の実態調査	李 建
2003年度	東アジア金融危機前後の経済政策に関する実証的分析—資本移動と経済発展ならびに安定化政策について—	尾 崎 タ イ ヨ
2003年度	インド伝統医学の文献資料と治療実践に関する調査研究	山 下 勤
2002年度	保険業における管理会計システムの実態分析	李 建
2002年度	ジェンダー・エスニシティ・宗教を紡ぐ—日系アメリカ人キリスト教女性のアイデンティティ—	黒 木 雅 子
2001年度	前方後円墳の発生と古代における神仙思想信仰の諸相	岡 本 健 一
2001年度	日本と中国の茶俗に関する史料研究	吉 村 亨
2000年度	社会的パートナーシップの政治経済学	内 山 隆 夫
2000年度	資本移動と国際間の景気変動の波及に関する研究	尾 崎 タ イ ヨ
2000年度	感情測定システムの開発	小 川 嗣 夫
2000年度	アメリカに於けるデジタルテレビ放送の現状とその将来見通し	隅 井 孝 雄
1999年度	借地・借家法学の再構成に向けての理論的研究	田 中 英 司
1998年度	都市財政の構造的変化に関する研究	岡 本 登 太 郎
1997年度	年金制度の改革に関する経済分析	久 下 沼 仁 筈
1995年度	本位貨幣とその素材—理論的歴史的研究—	三 上 隆 三
1995年度	物価変動会計の基礎研究	山 口 忠 昭
1994年度	内外価格差の総合的分析	坂 本 信 雄
1993年度	マクロ経済パフォーマンスの国際比較 —オーストリア経済を中心にして—	内 山 隆 夫
1992年度	国際経済政策強調のための計量モデルの開発と最適制御理論の適用に関する研究	尾 崎 タ イ ヨ
1992年度	『国富論』研究の現代的課題	渡 辺 恵 一
1991年度	通商法の保護主義的運用のメカニズムとその国際的コントロール	瀬 領 真 悟

※規程改正に伴い2002年度より個人研究の指定研究は奨励研究と名称変更された。

2.学術出版助成

採択年度	著者	書名	出版社
2017年度	君塚 洋一	放送音楽の社会史	(株)日本評論社
2017年度	平 雅行	鎌倉仏教と専修念仏	(株)法蔵館
2016年度	宮川 重義	バブルと金融危機:事例研究を中心として	(株)中央経済社
2015年度	黒木 雅子	「国家」を超えて -ジェンダー、エスニシティー、言語、宗教を読む	(有)新幹社
2015年度	安達 房子	ICTを活用した組織変革 -マネジメント論からのテレワーク分析	(株)晃洋書房
2013年度	今西 薫	The Early Stages of the Abbey Theatre	山口書店
2012年度	有馬 淑子	極端化する社会	(株)北大路書房
2011年度	長谷川 正	東アジア諸国・地域の経営と支配	森山書店
2008年度	坂本 信雄	ローカル・ガバナンスの実証分析	八千代出版
2008年度	島田 志帆	支払免責制度の研究	法律文化社
2008年度	小川 賢治	勲章の社会学	晃洋書房
2007年度	岡本 健一	蓬莱山と扶桑樹 —日本文化の古層の歴史考古学的探求—	世界思想社教学社
2006年度	川田 耕	隠された国家—近代演劇に見る心の歴史—	世界思想社教学社
2004年度	三並 敏克	私人間における人権保障の理論	法律文化社
2002年度	内山 隆夫	オーストリアの経済社会と政策形成	晃洋書房
2002年度	手塚 恵子	中国広西壮族歌垣調査記録	大修館書店
2001年度	川本 哲郎	イギリス刑事政策の動向	成文堂
1998年度	尾崎 タイヨ	世界モデルによるマクロ経済政策の分析	晃洋書房
1997年度	高林 秀雄	国連海洋法条約の成果と課題	東信堂
1994年度	A.デ・ヴィティ・デ・マルコ著 西村 正幸訳	財政経済の原理	嵯峨野書院
1992年度	富岡 次郎	イギリスにおける移民労働者の住宅問題	明石書店
1986年度	中嶋 千尋	Subjective Equilibrium Theory of the Farm Household	Elsevier Science Publisher Co.

Ⅲ 研究所叢書

著者	書名	出版社	発行年
井口順太・佐藤亜紀子	女子バスケットボール選手における障害の発生状況とそのリスク要因に関する研究～女子アスリートの特徴に着目して	京都学園大学 総合研究所	2019年
吉村貴子・苅安誠・齋藤章江	高齢者の発話と認知容量の関係	京都学園大学 総合研究所	2019年
苅安誠・松平 登志正・外山稔	コミュニケーション障害とその疫学:成人の難聴、失語、 dysarthria	京都学園大学 総合研究所	2018年
伊原千晶・三保紀裕・亀井美 和子	薬剤師のこれから 医療人養成のための教育とは	晃洋書房	2016年
手塚恵子・大西信弘・原田禎 夫	京の筏: コモンズとしての保津川	ナカニシヤ出版	2016年
伊原千晶・岩下雅充・禹 鐘 泰・川本哲郎・佐別当義博・出 口治男・村本詔司	心理臨床の法と倫理	日本評論社	2012年
吉富和雄・長谷川正 山下勤・ 松田哲	アジアにおける若干のトポロジー	中村印刷 株式会社	2011年
大西信弘・今村彰生	かめおか団栗団ニュースレター団栗団報集成	—	2010年
小川嗣夫・久保克彦・吉中康 子・木村みさか	心身機能の低下予防の研究	ブレーン出版	2009年
梅木晃・井形浩治・村上義昭・ 大石友子・堀池敏男	ベンチャー型 新規開業事業の新動向 —サービス産業を中心事例として—	嵯峨野書院	2007年
森田洋二・中島清貴・相馬利 行・秦 劫	日本のデフレと金融	晃洋書房	2007年
大西昭生・アンドレアス・メル ケ・李 遠明・長谷川正・倉田致 知・坂本信雄	東アジア諸国の企業経営とグローバル化	晃洋書房	2006年
榎 太一・内藤登世一・堀岡治 男・四谷晃一・水ノ上智邦	メコン地域の経済—観光・環境・教育	(有)大学出版 センター	2006年
高田正淳・山口忠昭・竿田嗣 夫・藤川義雄・大成利広・庄司 樹古	国際会計の基本問題	同文館出版	2005年
小川正雄+高橋岩和(編) 小川正雄・高橋岩和・ヒクマハ ント・ジュワナ・王 曉暉・佐藤 吾郎・デービット・ガーバー・松 下満雄・小畑徳彦・坂東俊矢・ 村田淑子・宮川不可止	アジアの競争法と取引法制	法律文化社	2005年
神谷治美・島田洋子・石田キヌ 子・吉中康子	女性の自立とエンパワーメント	ミネルヴァ書房	2005年
赤阪俊一・乳原孝・辻幸恵	流行と社会 過去から未来へ	白桃書房	2004年
甲斐道太郎・石田喜久夫・田 中英司・田中康博(編)	注釈国際統一売買法Ⅱ —ウィーン売買条約—	法律文化社	2003年

著者	書名	出版社	発行年
三箇山清・金鍾斗・長谷川正・李建	産官学協同の比較研究 ー日本・中国・韓国の実態を探るー	晃洋書房	2003年
志村治美(編)	東アジアの会社法ー日・中・韓・越の現状と動向	法律文化社	2003年
波多野進・竹熊耕一・浜野潔・内藤登世ー共編	大衆社会における大学教育 ーオレゴン州ポートランド地方のケースー	晃洋書房	2002年
風間健・辻幸恵・大津正和・辻峰男	企業価値評価とブランド	白桃書房	2002年
三並敏克・小林武(編)	企業社会と人権ー「日本型」企業社会の構造と現況	法律文化社	2001年
甲斐道太郎・石田喜久夫・田中英司(編)	注釈 国際統一売買法 I ーウィーン売買条約ー	法律文化社	2000年
鈴木和蔵・榎本世彦・前原雅文・吉富和雄・長谷川正・アンドレアス・メルケ	経営の支配と官僚制組織	同文館出版	2000年
田畑要・石原俊彦・遠藤尚秀・藤川義雄	企業財務の管理と診断技法	同文館出版	2000年
甲斐道太郎(編)	大震災と法	同文館出版	2000年
坂本信雄・宮川重義・森田洋二・山内直人	実証分析 日本経済の構造	同文館出版	1999年
村上亨・水谷内徹也・瀬谷ゆり子・鈴木基史・井形浩治	コーポレート・ガバナンスの多角的研究	同文館出版	1999年
石田喜久夫(編)	注釈 ドイツ約款規制法	同文館出版	1998年
出江秋利・桑田幸三・林善義・上川芳実・古月文志	長江流域経済圏の研究	同文館出版	1997年
山中敬一・立石雅彦・垣口克彦・新保佳宏	経済刑法の形成と展開	同文館出版	1996年
木内佳市・山口忠昭・石原俊彦・岸牧人・林隆敏	会計情報の基礎研究	同文館出版	1996年
伊藤勇剛・後藤幸康・瀬谷ゆり子・藤川亮吉	会社経営機構の法的諸問題	同文館出版	1995年
田畑要・梅木晃・村上亨・上川芳実・藤田彰典	口丹波地域の産業と経済 ー史的考察の視点よりー	同文館出版	1995年
山田勝裕・荒木利枝・林原正之・宮川重義	現代経済理論の研究 ー経済学のミクロ的基礎付けー	同文館出版	1995年

IV 学外研究員

1.留学者

年度	留学者	留学先	研究課題
2015年度	リッチモンド・ステイーブン	School of Languages and Linguistics, Graduate School of Humanities and Social Sciences, University of Melbourne	第二言語英語教育に応用できる異文化プラグマティックス: 会話分析とポライトネス理論を用いた教材、教授法づくり
2012年度	松田 哲	同志社大学政策学部	スリランカ内戦の研究ー開戦から終戦まで
2010年度	小野里 光広	オックスフォード大学	英国社会法における信託法理の研究
2009年度	西片 聡哉	フランス・ストラスブール ストラスブール大学法学部	欧州人権条約における「評価の余地」の研究
2008年度	右近 潤一	ドイツ ハンブルク大学	1.撤回概念の明確化 2.ヨーロッパ消費者法の研究
2008年度	山 愛美	英国 エセックス大学 精神分析研究センター	イメージが言葉や造形物として表現されるプロセスにおいて生じていることの心理臨床学的意味
2007年度	橋本 尚子	国際分析心理学研究所 チューリッヒ	イメージの象徴性と心理療法
2007年度	古川 朋子	フランス(ストラスブール、ロベルト・シューマン大学)	フランスにおける投資者防衛団体の活動実態について
2007年度	手塚 恵子	カリフォルニア大学バークレー校 東アジア研究所 アメリカ合衆国	現代社会における民俗文化の継承と再創造 ー中国壮族を例としてー
2006年度	尾崎 タイヨ	IIASA	東アジアにおける資本移動と経済発展、及びゲーム論的シミュレーションに基づく最適政策の研究
2006年度	有馬 淑子	大阪大学大学院 人間科学研究所	時系列相互作用のデータの解析
2006年度	藤川 義雄	メルボルン大学	無形資産の認識と測定に関する研究
2005年度	表田 充生	ロンドン大学LSE	イギリスにおける雇用紛争解決制度、及び、雇用契約法制の検討、等
2005年度	内藤 登世一	ミネソタ大学	共有資源に関する理論的実証的研究
2005年度	李 建	カリフォルニア州立大学	グローバル企業のコントロール・システムに関する日米比較研究
2005年度	山崎 ふさ子	皇學館大学	近世における古典注釈の研究
2004年度	平田 謙輔	ブレーメン大学 社会政策センター	福祉国家の動向とドイツ語圏における経済・社会体制思想
2004年度	乳原 孝	京都大学大学院 人間・環境学研究科	イギリス社会政策史の研究
2004年度	伊原 千晶	ドイツ ハイデルベルグ大学	心身問題理解のための理論的枠組みの構築及びその臨床心理学的援助への応用
2004年度	村田 淑子	ロンドン大学 高等法学研究所	自主規制と競争政策
2003年度	波多野 進	オレゴン大学	地球集積の理論的実証的研究
2003年度	竿田 嗣夫	オクラホマ州立大学	米国における税務会計研究の現状と会計学導入教育の有効なアプローチ
2003年度	松田 哲	サセックス大学	グローバリゼーションの研究
2003年度	岡崎 宏樹	社会科学高等研究院 日本研究センター	社会における宗教現象に関する理論研究
2002年度	森田 洋二	立命館大学	経済時系列データの分析と経済モデルの構築
2002年度	瀬川 良之	クイーンズランド大学	信頼性システムにおける単調政策の最適性について
2002年度	新井 京	ケンブリッジ大学 国際法研究所	現在武力紛争法の研究

年度	留学者	留学先	研究課題
2001年度	倉田致知	イリノイ大学	概念の発祥地であるアメリカにおいて、大学、HRM協会、企業のHRM担当者の三者の関係を明らかにし、『HRMの生成と展開』という筆者の研究を完成させる。
2001年度	田中英司	ケルン大学	不動産利用権の比較法的研究
2001年度	竹熊耕一	京都大学高等教育システム開発センター	高等教育における一般教育の意義と役割
2000年度	久下沼仁筥	ジョージメイソン大学	公共選択論を用いた再分配政策の研究
2000年度	内川正夫	オハイオ大学	会計システム・監査システムの最適性について
1999年度	川田耕	メルボルン大学	主体形成論の研究
1999年度	坂本信雄	総合研究開発機構	準公共財の供給システムに関する研究
1998年度	荒木利枝	コロンビア大学	日米の労働市場分析
1998年度	木藤伸一朗	フライブルク大学	行政法上の団体訴訟の研究
1997年度	今西薫	ケンブリッジ大学	20世紀の英国劇作家を網羅した「20世紀の英国演劇事典」の編纂と現代アイルランド劇作家研究
1997年度	岩崎恭輔	アリゾナ大学 月惑星研究所	画像処理技術を用いた火星大気の物理的研究
1997年度	佐別当義博	チュービンゲン大学	カント実践哲学の研究
1996年度	上田雅通	ハワイ大学	会計史の研究
1996年度	川本哲郎	ケンブリッジ大学	イギリス刑事法の研究
1995年度	諸戸樹一	ケンブリッジ大学	D.H.ロレンス研究 ―ロレンスのキリスト教観をめぐって―
1994・1995年度	小川正雄	ハワイ大学	アメリカにおける所得控除制度の研究
1993年度	大野彰	リヨン商科大学	フランス絹工業の研究
1992年度	佐瀬隆夫	ハーバード大学 日米関係研究所	国際通貨、日米金融関係
1992年度	西村明人	ジーゲン総合大学 第三系(言語学・文芸学・ドイツ語・ドイツ文学)	1933年から1945年のドイツ亡命文学
1991年度	山口忠昭	グラスゴウ大学	英国における物価変動会計の研究
1990年度	田中宏明	カリフォルニア大学 デイビス校英語科	1920年代のアメリカ自然主義作家に関する研究
1989年度	尾崎タイヨ	カリフォルニア大学 ロサンゼルス校	国際産業貿易モデルの開発と最適制御理論の応用
1988年度	渡辺恵一	グラスゴウ大学 政治経済学部	スコットランド啓蒙とアダム・スミス
1987年度	山田勝裕	コロラド大学	定性経済分析:グラフ理論的アプローチ
1986年度	三家英治	ニューヨーク市立大学 バルーチ・カレッジ	アメリカ大手小売企業の各種事業戦略の現状分析
1985年度	岡野圭壹	ケンブリッジ大学 セント・エドモンドハウスカレッジ	英国小説研究 ―D.H.ロレンスとE.M.フォスターを中心に―
1984年度	三並敏克	ミュンヘン大学 法学部政治公法研究科	西独における基本権理論についての検討
1984年度	原周三	ヴッパータール大学語学・文学部	ドイツ語教授法
1983年度	宮川重義	カリフォルニア大学デイビス校	金融理論の研究

2.海外出張者

年度	出張者	出張国	用務・研究課題
2018年度	田中 秀樹	タイ	学会発表 International Conference on Industrial Engineering and Engineering Management 2018
2018年度	神原 歩	フランス	学会発表 International Convention of Psychological Science (ICPS) – Paris2019
2017年度	吉村 貴子	シンガポール	研究発表 5th Singapore Rehabilitation Conference "Integrating Rehabilitation Care:From Hospital to the Community"
2017年度	三宅 基子	アメリカ合衆国	第21回IAGG 老年学・老年医学国際学会 ポスター発表
2016年度	内藤 登世一	スコットランド	An Analysis of the Economic Value of the Endangered Species Ayumodoki-A Case Study of Kameoka City, Kyoto Prefecture in Japan
2016年度	矢山 壮	フィンランド	Evaluation of WRAP-style nursing care plan for schizophrenia patients living at home by Nemunri scan
2016年度	井口 順太	オーストリア	超音波2波法によるスポーツ競技選手の骨組成の検討 －特に骨質に着目して－
2015年度	山 愛 美	アメリカ合衆国 (ハーバード大学)	美術と言語表現にみる日本人の主体の特徴について
2015年度	山下 勤	インド、シンガポール	インド、ケーララ州、アーンドラプラデーシュ州、ニューデリー等およびシンガポールにおける調査と資料収集
2015年度	畔上 秀人	Jalan P.B.Sudirman, adenpasar/P Bali,	学会報告会 The Conrerence of the 5th IRSA International Institute
2015年度	井口 順太	スウェーデン (マルモ)	学会発表 ECSS(ヨーロッパスポーツ科学学会)
2015年度	宇佐美 照夫	中華人民共和国・ 杭州市	論文発表 EICE(the Society of Instrument and Control Engineers)Annual Conference 2015
2014年度	三宅 基子	アメリカ合衆国	アメリカ老年学会年次大会におけるポスター発表会
2014年度	荻 安 誠	アメリカ合衆国 (オーランド会議場)	米国音声言語聴覚学会 ASHA Convention ポスター発表会
2014年度	黒木 雅子	アメリカ合衆国 カナダ	北米東海岸(ニューヨーク、カナダ、ケベック)現地調査
2014年度	古木 圭子	アメリカ合衆国	New York BroadwayおよびOff Broadway演劇調査およびNew York Public Library Performing Arts資料収集
2014年度	畔上 秀人	ロシア	研究発表 2014 Annual Conference Asia-Pacific Risk and Insurance Association
2014年度	畔上 秀人	タイ	国際地域学会第10回世界大会
2013年度	森田 圭亮	台湾	研究報告 The Third Asian Seminar in Regional Scienceにて
2013年度	畔上 秀人	アメリカ合衆国	学会報告 2013 Annual Conference Asia Pacific Risk and Insurance Associationにて
2013年度	山 愛 美	アメリカ合衆国 バージニア ニューヨーク	日本美術にみる表現様式と夢見
2012年度	宇佐美 照夫	ブラジル リオデジャネイロ	航空機、発電プラント等の計測制御機器の安全安心なシステムの研究

年度	出張者	出張国	用務・研究課題
2010年度	山 愛 美	英国Essex大学、 Londonユング研究所	“Silence” in Psychotherapy and a Beginning in Japanese Creative Myth 心理療法における「沈黙」と日本の創世神話におけるはじまり
2010年度	黒 木 雅 子	カナダ (トロント大学)	パネルタイトル: Gendering Religious Studies in Japan 個人発表タイトル: The Spiritual Quest of a Woman Priest in Tendai Buddhism
2010年度	坂 本 文 夫	デンマーク (コペンハーゲン大学)	ニホンミツバチの研究 (発表演題) 1) ニホンミツバチは熱、二酸化炭素および湿度で天敵のスズメバチを殺す。 2) キンリョウヘンはニホンミツバチの大顎腺物質を化学擬態している。
2009年度	山 愛 美	アメリカ合衆国 サンフランシスコ市	心理臨床における沈黙の意味について
2008年度	大 北 健 一	フランス ツー ルーズ	ヨーロッパ産業組織論学会 (EARIE) への参加・研究報告
2007年度	石 坂 元 一	ギリシャ アテネ市	IAMEコンファレンスにおける研究発表 IAME(International Association of Maritime Economists) 2007 Conference
2001年度	堀 田 穰	ラオス人民民主共和国	紙芝居による国際教育援助
2001年度	長 谷 川 正	中華人民共和国	東アジア諸国の近代化過程と研究開発 (R&D) の関連についての研究
2001年度	内 藤 登 世 一	アメリカ合衆国	公共資源についての実証的研究
2000年度	浜 野 潔	アメリカ合衆国	アメリカ社会科学史学会にて報告
2000年度	佐々木 高弘	中華人民共和国	王朝始祖神話の景観構造
2000年度	手 塚 恵 子	中華人民共和国	農村の対歌都市の対歌— 壮族の民族文化の連続と断絶—
1997年度	李 建	タ イ	第9回国際会計問題に関するアジア太平洋会議での報告. テーマ: Control Systems of Global Enterprises
1995年度	川 畑 周 作	タ イ	第3回環太平洋会議での発表. テーマ: VVCephei-type Stars and Fell Emission in QSO Spectra
1993年度	岩 崎 恭 輔	イ ン ド	第6回アジア・環太平洋地域天文学会議での発表. テーマ: Formation and Regression of the Martian North Polar Cap in 1992-1993 from Image Processed CCD and Photographic Image and Drawings
1992年度	吉 川 肇 子	ベルギー	第25回国際心理学会での報告. テーマ: 謝罪のスタイルが加害者の印象に与える影響
1991年度	坂 本 信 雄	ア メ リ カ	日本の流通システムに関する国際会議 (米国商業学会主催) に出席
1988年度	高 井 利 博	フ ラ ン ス	第2回剣心去来講習会に出席
1985年度	川 畑 周 作	イ ン ド	第19回国際天文学連合総会での報告. テーマ: Interpretation of the Date of zeta Aurigae Type Binaries
1983年度	水 野 武	シンガポール	第10回中小企業の国際会議に出席及び海外進出企業に関する実態調査

V 科学研究費補助金

採択(研究)年度	研究種目	研究代表者	研究課題
2019～2023年度	基盤研究(B)	分担者 三保 紀裕	高大接続・トランジションを見据えた高校IRとカリキュラムアセスメントの開発
2019～2022年度	基盤研究(B)	松本 龍介	トランススケール解析による低合金鋼の水素－空孔－塑性ひずみ関連破壊現象の解明
2019～2021年度	基盤研究(B)	分担者 古木 圭子	「トランスボーダー日本文学」研究基盤構築と世界的展開－「世界文学」的普遍性の探究
2019～2021年度	基盤研究(B)	堀井 滋	高Ic高温超伝導線材の創出のための磁気科学的材料エンジニアリング
2019～2020年度	基盤研究(B)	分担者 渡邊 能行	認知症の発生要因と新規の予知診断マーカーに関する15年目前向き追跡研究
2019～2022年度	基盤研究(C)	滝澤 寛子	超高齢社会における地域づくりを目指す住民組織の持続可能な活動支援指針の開発
2019～2022年度	基盤研究(C)	分担者 西片 聡哉	文化享有権の多層性の検討
2019～2022年度	基盤研究(C)	三保 紀裕	大学生のインターンシップにおけるプロアクティブ行動と組織内社会化に関する縦断研究
2019～2022年度	基盤研究(C)	楯谷 智子	蝸牛の内側-外側軸形成と内毛細胞-外毛細胞分化のメカニズム
2019～2021年度	基盤研究(C)	沖 一雄	大規模穀倉地帯における衛星リモートセンシングによる土壌劣化推定手法の開発
2019～2021年度	基盤研究(C)	田中 秀樹	次世代人材早期選抜の進展に伴う職場・キャリア管理の変容と課題に関する研究
2019～2021年度	基盤研究(C)	平 雅行	鎌倉真言派の展開と鎌倉幕府・朝廷の宗教政策
2019～2021年度	基盤研究(C)	渡邊 能行	過敏性腸症候群の発生に対する歯科口腔衛生状態の関連についての疫学研究
2019～2021年度	基盤研究(C)	安達 修二	グルテンを含まない乾燥麺の復水過程の速度論的解析
2019～2021年度	基盤研究(C)	分担者 渡邊 能行	病床機能の解析と判別モデル作成による医療機関の役割分担の解明
2019～2021年度	基盤研究(C)	分担者 松本 龍介	計算科学手法を用いた空孔型欠陥の定量的評価に基づく水素脆化モデルの検証
2019～2021年度	基盤研究(C)	分担者 那須 潤子	多分岐共生社会の高齢いかに対応した住宅ケアグローバル人材養成教育プログラムの開発
2019～2021年度	基盤研究(C)	満石 寿	運動遊びは幼児期の脳機能に影響する。ストレス反応および実行機能に注目した実証研究
2019年度	基盤研究(C)	分担者 渡邊 能行	25ヒドロキシビタミンDを中心とした認知機能低下、生活習慣病発症の前向き調査
2019年度	基盤研究(C)	分担者 渡邊 能行	咀嚼能力と残存歯数が生活習慣病および全身の筋力に与える影響に対する研究
2019年度	基盤研究(C)	楯谷 智子	蝸牛感覚上皮予定領域におけるAtoh1発達の時空間的变化と有毛細胞分化制御
2019～2021年度	挑戦的萌芽研究	松本 龍介	大域的反応経路探索法の格子欠陥の運動挙動解析への適用と実時間問題への展開
2019～2021年度	若手研究	川崎 雄二郎	情報の不確実性下におけるマッチング形成の分析:メカニズムの幅広い実用に向けて
2019～2021年度	若手研究	池田 晃彦	新興国の特徴を考慮した為替制度選択および金融政策
2019～2020年度	若手研究	梁 滋路	Where is stressed processed in brain during sleep? -- A Neuroimaging study into stress-related abnormalities in brain activity during sleep
2019年度	研究成果展開事業	堀井 滋	磁気科学プロセスによる単結晶性セラミックスの創出
2019～2020年度	新学術領域研究 (研究領域提案型)	中村 康一	電子状態計算に基づくハイエントロピー合金電子物性のカクテル効果シミュレーション
2018～2020年度	基盤研究(A)	連携研究者 西片 聡哉	憲法および人権条約を接合する多元的・非階層的・循環的人権システム理論の可能性

採択(研究)年度	研究種目	研究代表者	研究課題
2018～2022年度	基盤研究(B)	分担者 三保 紀裕	高校生の深い学びのメカニズムの解明と理論化 ―高大接続研究の観点から―
2018～2022年度	基盤研究(B)	分担者 能登谷 晶子	認知症のBPSDに対するデータマイニングに基づく行動パターン解析に関する研究
2018～2022年度	基盤研究(B)	分担者 満石 寿	養育行動が幼児の実行機能を媒介して社会的行動に寄与する過程の発達認知神経科学研究
2018～2021年度	基盤研究(C)	研究協力 木村 みさか	フレイルの3側面の状態像から作成する包括的なフレイル介入プログラムの効果検証
2018～2021年度	基盤研究(C)	分担者 西田 直子	関節リウマチ患者の関節破壊評価による関節保護対策と看護プログラムの開発
2018～2021年度	基盤研究(C)	河田 志帆	育児期の無職女性の主体的な保健行動の促進に向けた健康支援プログラムの開発
2018～2021年度	基盤研究(C)	山下 勤	インド伝統医学理論成立史の研究
2018～2021年度	基盤研究(C)	手塚 恵子	中国壮族の掛け合い歌におけるオラリティとリテラシー
2018～2021年度	基盤研究(C)	分担者 今西 誠子	育児期の無職女性の主体的な保健行動の促進に向けた健康支援プログラムの開発
2018～2020年度	基盤研究(C)	青木 好子	幼児の認知機能に身体活動量や体力は関係するか
2018～2020年度	基盤研究(C)	研究協力 木村 みさか	幼児の認知機能に身体活動量や体力は関係するか
2018～2020年度	基盤研究(C)	清水 伸泰	コナダニ類の脂質代謝に関わる酸化的な炭素鎖短縮反応の分子基盤
2018～2020年度	基盤研究(C)	古木 圭子	アジア系アメリカ演劇におけるアメラジアン(混血)性の研究
2018～2020年度	基盤研究(C)	分担者 池田 恭浩	社会資本の整備を題材とした「効率」と「公正」概念の学習モデル開発
2018～2020年度	基盤研究(C)	分担者 河田 志帆	地域包括ケアシステム深化に向けた住民を含む関係者の連携推進要素評価の単一尺度開発
2018～2020年度	基盤研究(C)	付 馨	統合報告の機能に関する理論的実証的総合研究
2018～2020年度	基盤研究(C)	福島 宏明	障害物環境におけるネットワークの連結性を考慮した分散予測制御
2018～2020年度	基盤研究(C)	分担者 付 馨	無形財情報の開示と金融機関の事業性評価融資の促進に関する研究
2018～2020年度	基盤研究(C)	木村 みさか	幅広い年代と体力レベルに実施可能な、走っても歩いてもよい簡便な持久性テストの開発
2018～2020年度	若手研究	井口 博之	葉面細菌Methylobacterium属が有する光応答システムの統合的解析
2018～2020年度	挑戦的萌芽研究	分担者 丹羽 英之 阿野 晃秀	伝統的な枯山水庭園の雨水管理機能の評価に基づく都市型雨庭のデザイン
2018～2019年度	研究活動 スタート支援	那須 潤子	日本の看護の魅力再考ーオーストラリアに国際移動する看護師の決断要因
2018～2020年度	特別研究員奨励費	宮川 弥生	食品機能成分の腸送達システムを指向したW/O/Wエマルジョンの冷凍保存技術の開発
2017～2020年度	基盤研究(B)	分担者 平 雅行	建築・聖教・美術から見た新義・古儀を包括的に捉える日本密教史の再構築
2017～2020年度	基盤研究(B)	分担者 滝澤 寛子 光井 朱美	保健師の健康危機管理能力向上のためのICT活用教材と教育プログラムの開発・評価
2017～2019年度	基盤研究(B)	分担者 田中 秀樹	多国籍企業における研究開発戦略と国際人的資源管理の総合的研究
2017～2020年度	基盤研究(C)	佐々木 高弘	古代的世界観を記憶する景観の歴史地理学的研究
2017～2019年度	基盤研究(C)	井口 順太	大学スポーツの傷害分析とパフォーマンステストを用いた予防プログラムの開発
2017～2019年度	基盤研究(C)	伊原 千晶	薬学生・薬剤師の「対人援助力」養成のための新しい実践的教育プログラムの構築

採択(研究)年度	研究種目	研究代表者	研究課題
2017～2019年度	基盤研究(C)	今西 誠子	侵襲的処置体験をしたこどもへのアフターケアモデルの開発
2017～2019年度	基盤研究(C)	上野 千代子	在宅療養支援診療所における高齢糖尿病患者のフットケアシステム構築のための研究
2017～2019年度	基盤研究(C)	寶関 淳	小胞体タンパク質品質管理を制御するサイトゾル由来の還元力電路経路
2017～2019年度	基盤研究(C)	田中 秀樹	若年者の自動車保有及び車種選択の要因に関する研究
2017～2019年度	基盤研究(C)	西田 直子	河川水害時の高齢者・障がい者の避難生活環境整備と救援体制システムの開発
2017～2019年度	基盤研究(C)	分担者 井口 順太	超音波2波法を用いたトレーニングと骨密度・骨質の関連性の検討
2017～2019年度	基盤研究(C)	分担者 西田 直子	新たな腰痛予防対策指針をふまえた看護基礎教育における移動技術教育プログラムの開発
2017～2019年度	基盤研究(C)	分担者 江頭 典江 山岡 愛	河川水害時の高齢者・障がい者の避難生活環境整備と救援体制システムの開発
2017～2019年度	基盤研究(C)	分担者 渡部 洋子	在宅療養支援診療所における高齢糖尿病患者のフットケアシステム構築のための研究
2017～2019年度	基盤研究(C)	吉中 康子	高齢者の運動プログラムと指導法(1分間伝わり体操と指導者養成)
2017～2019年度	基盤研究(C)	中村 康一	第一原理シミュレーションによるハイエントロピー合金熱電変換デバイス設計
2017～2019年度	若手研究(B)	木口 武博	動学的一般均衡モデルによる移民の理論・定量分析
2017～2019年度	若手研究(B)	矢山 壮	精神疾患患者のリハビリを促進するWRAPのプランの共有データベースの開発
2016～2020年度	基盤研究(A)	分担者 大西 信弘 鈴木 玲治	アジアの在地の協働によるグローバル問題群に挑戦する実践型地域研究
2016～2020年度	基盤研究(B)	鈴木 玲治	焼畑の在来知を活かした日本の食・森・地域の再生:地域特性に応じた生業モデルの構築
2016～2018年度	基盤研究(B)	北島 宣	カンキツの分類と種の起源・伝播の解明-田中標本の解析と人文・社会学的調査-
2016～2018年度	基盤研究(B)	分担者 袖川 芳之	未婚化社会における「結婚支援活動」の実証研修
2016～2018年度	基盤研究(B)	分担者 三保 紀裕	学習成果に結実するアクティブラーニング型授業のプロセスと構造の実証的検討と理論化
2016～2019年度	基盤研究(C)	鍛冶 宏介	水戸藩における資料収集活動の分析
2016～2019年度	基盤研究(C)	古倉 聡	ハイパーサーミア(温熱療法)による免疫チェックポイントの制御
2016～2019年度	基盤研究(C)	分担者 能登谷 晶子	ウェブ会議システムと記憶補助機器を用いた居宅認知症者に対する服薬管理手段の開発
2016～2019年度	基盤研究(C)	分担者 能登谷 晶子	音の方向感認知能力の評価方法構築に関する基礎的研究
2016～2019年度	基盤研究(C)	分担者 桑村 テレサ	アジア圏多国籍英語クラスにおけるリーディングライティング授業の課題克服型教授法
2016～2019年度	基盤研究(C)	分担者 谷口 光代	短期母乳栄養を選択したHTLV-1陽性妊産婦への訪問助産師による継続支援の開発
2016～2018年度	基盤研究(C)	岡田 朱民	虚血性心疾患予防のための生活習慣指導への漸進的筋弛緩法の導入
2016～2018年度	基盤研究(C)	松本 龍介	水素環境における単純組成鋼中の格子欠陥挙動の統計熱力学的状態規定に基づく解析
2016～2018年度	基盤研究(C)	分担者 木村 みさか	児童の身体活動量、16～20年後の変化(都市部・農村部の同一小学校における調査)

採択(研究)年度	研究種目	研究代表者	研究課題
2016～2019年度	研究成果最適展開支援プログラム(A-STEP) ステージI (産業ニーズ対応タイプ)	堀井 滋	磁気科学プロセスによる単結晶性セラミックスの創出
2016～2017年度	挑戦的萌芽研究	大西 信弘	小規模漁撈が支える水田の生物多様性保全:マンマーモデル
2016～2018年度	若手研究(B)	南里 妃名子	サルコペニア予防における食事因子と生活機能に関する研究-大規模疫学研究による検証
2016～2017年度	研究成果展開事業	分担者 高橋 亮	クリーン・低環境負荷社会を実現する高効率エネルギー利用システムの構築 □
2016～2018年度	先端的低炭素化事業 (ALCA)	分担者 堀井 滋	低コスト高温超伝導線材
2016～2017年度	特別研究員奨励費	池田 晃彦	新興国における金融危機と産業構造・為替制度との関係
2015～2018年度	基盤研究(B)	分担者 西田 直子 鈴木 ひとみ	病棟看護師の腰痛予防プログラムの開発と検証～労働環境の改善をめざして
2015～2018年度	基盤研究(C)	滝澤 寛子	地域の健康づくり活動と地域への愛着の循環的螺旋構造の探究
2015～2018年度	基盤研究(C)	分担者 鈴木 玲治	長期焼畑動態観測データを活用したインドシナ山地民の生活環境保全シナリオの構築
2015～2018年度	基盤研究(C)	分担者 四日 洋和	澱粉等粉末被覆及び蛋白乳化剤の酵素処理によるナノ構造化機能性脂質粉末の作製と特質
2015～2018年度	基盤研究(C)	吉村 貴子	認知症高齢者の認知特性と周囲の状態に応じた拡大・代替コミュニケーション(AAC)
2015～2018年度	基盤研究(C)	分担者 能登谷 晶子	自律神経に着目した認知症のBPSDに対する予防的介入に向けた実証的研究
2015～2017年度	基盤研究(C)	青木 好子	DWL法を基準とした幼児の身体活動量の検証と、身体活動量向上プログラムの介入・評価
2015～2017年度	基盤研究(C)	研究協力 木村 みさか	DLW法を基準とした幼児の身体活動量の検証と、身体活動量向上プログラムの介入・評価
2015～2017年度	基盤研究(C)	研究協力 木村 みさか	認知症高齢者と家族の意向を尊重した決定のための意思決定支援プログラムの構築
2015～2017年度	基盤研究(C)	櫻間 晴子	実用的なポリ塩化ビフェニルを分解する芳香環水酸化ジオキシゲナーゼの創製
2015～2017年度	基盤研究(C)	新里 直美	形質膜タンパク質のプロテアソームへの新規ターゲティング機構の解明
2015～2017年度	基盤研究(C)	古木 圭子	アジア系アメリカ演劇における日本演劇および日本文学の要素についての研究
2015～2017年度	基盤研究(C)	分担者 桑村 テレサ	産学連携と批判的思考力養成を軸とした理工系英語教育プログラムの新たな構築
2015～2017年度	基盤研究(C)	分担者 田中 曜次	道徳の教科化に対応する社会科シティズンシップ教育における道徳性指導の改革
2015～2017年度	基盤研究(C)	分担者 西田 直子	外来化学療法中の患者に対する栄養管理ガイドラインの開発と検証
2015～2017年度	基盤研究(C)	分担者 和田 恵美子	患者企画による患者の病い体験を尊重できる医療者育成のためのウェブサイト構築と評価
2015～2017年度	基盤研究(C)	福島 宏明	ネットワーク構造の連結性と柔軟性をもつロボット群の制御系設計
2015～2016年度	基盤研究(C)	分担者 三保 紀裕	アクティブラーニングとしての反転学習の効果検証
2015～2017年度	Japan Society for the Promotion of Science (ISPS)	分担者 Sajid Nisar	Design and Realization of a Haptic-enabled Surgical Robotic System
2015～2017年度	挑戦的萌芽研究	北島 宣	ブントンにおける無核紀州型無核性発現を抑制する遺伝子のマッピングとマーカー開発
2015～2017年度	挑戦的萌芽研究	松原 守	脂質修飾サイクルを制御する新規脱ミストイル化酵素の同定とその機能構造解析
2015～2017年度	挑戦的萌芽研究	弓削 明子	構音発達と音韻認識の関係 -低年齢向けの音韻認識課題の作成と縦断的調査

採択(研究)年度	研究種目	研究代表者	研究課題
2015～2017年度	挑戦的萌芽研究	四日 洋和	マイクロチャネル乳化法により作製したエマルジョンの酸化安定性に及ぼす油滴径の影響
2015～2017年度	挑戦的萌芽研究	鳶田 理佳	マスク装着模擬患者によるシミュレーション教育「マスク患者演習」の開発
2015～2016年度	研究活動 スタート支援	谷口 光代	ドクターヘリでの安心・安楽な母体搬送のための搬送体制に関する研究
2015～2018年度	若手研究(B)	河田 志帆	性成熟期女性労働者の主体的な保健行動の促進を目指したヘルスリテラシー向上プログラムの開発
2015～2017年度	若手研究(B)	服部 陽介	反すうと思考抑制が抑うつが悪化する過程に関する研究
2015～2016年度	若手研究(B)	井口 博之	葉面細菌における光応答の役割と制御機構の解明
2015～2016年度	若手研究(B)	矢山 壮	統合失調症患者のテーラーメイドによる睡眠・生活リズムの評価と改善プログラムの開発
2014～2019年度	基盤研究(B)	分担者 北島 宣	黄砂発生地域における表層土壌回復のための社会的経済的アプローチ
2014～2015年度	基盤研究(B)	分担者 阿部 千寿子	犯罪予防論の多角的な研究
2014～2015年度	基盤研究(B)	分担者 行廣 隆次	福島県の乳幼児を支援する一東日本大震災のメンタルヘルスに関する介入研究一
2014～2017年度	基盤研究(C)	平 雅行	鎌倉基言派の基礎的確定に基づく鎌倉幕府像の再検討
2014～2017年度	基盤研究(C)	山下 勤	インド伝統医学書『チャラカ・サンヒター』とその注釈書に関する文献学的研究
2014～2016年度	基盤研究(C)	伊原 千晶	薬剤師に関わるディスコミュニケーションの研究 一ヒューマニズム教育構築に向けて一
2014～2016年度	基盤研究(C)	手塚 恵子	中国壮族における文字文化の継承についての人類学的研究
2014～2016年度	基盤研究(C)	分担者 井口 順太	超音波2波法によるスポーツ競技選手の骨組成の検討 一特に骨質に注目して一
2014～2016年度	基盤研究(C)	分担者 滝澤 寛子	保健師実践能力を育む体系的な教育方略 一アクティブ・ラーニングの導入と評価法の開発一
2014～2016年度	基盤研究(C)	中村 康一	第一原理電子状態計算に基づく熱電特性評価シミュレーションの創出と新規材料の探索
2014～2015年度	基盤研究(C)	分担者 畔上 秀人	192018年代日本の経済と地方・農村・満州の文学における表象に関する研究
2014～2015年度	基盤研究(C)	分担者 岡田 朱民	看護における補完代替医療/療法の概念に関する研究
2014～2015年度	基盤研究(C)	分担者 藤本 美穂	慢性疾患の子どもの成人医療へのトランジションに向けた支援体制整備に関する研究
2014～2015年度	挑戦的萌芽研究	荻安 誠	言語性の交互変換運動での発語能力の評価:指定テンポでの運動の音響生理学的観察
2014～2015年度	挑戦的萌芽研究	安達 修二	デジタルカメラ画像の解析による調理特性の新たな評価法の開発
2014～2016年度	若手研究(B)	道和 孝治郎	企業の価格設定行動と国際的な立地移転の下でのマクロ経済政策の国際波及効果の分析
2014～2016年度	若手研究(B)	高橋 亮	電力パケット伝送システムのネットワーク化に向けたシステムデザイン
2013～2015年度	基盤研究(A)	久 育男	喉頭神経機構とその破綻への対応
2013～2015年度	基盤研究(B)	分担者 服部 陽介	心の制御に関する統合的理解:認知心理学・認知心科学・発達科学からの多面的接近
2013～2016年度	基盤研究(C)	原 雄一	流域単位における統合的流域診断手法の開発とクラウド化による情報共有
2013～2016年度	基盤研究(C)	分担者 木村 みさか	脱水症のリスクの高い高齢者をスクリーニングする方法の開発
2013～2015年度	基盤研究(C)	分担者 木村 みさか	高齢者のうつ状態と身体活動量・体力(筋量)との関連:横断調査と介入研究による検討
2013～2015年度	基盤研究(C)	分担者 木村 みさか	高齢者の歩行習慣とソーシャルキャピタル(SC)の関連:SC評価指標の作成と検証

採択(研究)年度	研究種目	研究代表者	研究課題
2013～2015年度	基盤研究(C)	分担者 鈴木 ひとみ	在日ブラジル人妊産婦の心身の健康状態とその社会的意味づけ及び対処行動について
2013～2015年度	基盤研究(C)	分担者 新里 直美	WNKキナーゼによる CI-輸送活性制御破壊が引き起こす癌転移メカニズムの解明
2013～2015年度	基盤研究(C)	三宅 基子	高齢者の歩行習慣とソーシャルキャピタル(SC)の関連:SC評価指標の作成と検証
2013～2015年度	基盤研究(C)	吉中 康子	高齢者のうつ状態と身体活動量・体力(筋量)との関連:横断調査と介入研究による検討
2013～2015年度	挑戦的萌芽研究	分担者 矢山 壮	ネットワーク分析によるインシデントレポートの記述データの可視化と妥当性の検討
2013～2016年度	若手研究(B)	森田 圭亮	タックス・シェルターと税務行政に関する研究
2013～2016年度	若手研究(B)	涌田 龍治	オーケストラ楽団における収益性とブランド購買の二重苦
2013～2014年度	若手研究(B)	河田 志帆	性成熟期女性労働者のヘルスリテラシー尺度の開発
2013～2014年度	若手研究(B)	渡邊 裕也	筋輝度を用いたサルコペニアの質的な評価(妥当性の検討および運動による変化)
2013～2015年度	挑戦的萌芽研究	木村 みさか	筋細胞膜の電気特性を利用した加齢に伴う筋機能低下の新しい評価法の開発
2012～2015年度	基盤研究(A)	木村 みさか	幅広い高齢者に適用可能なサルコペニア予防・介護予防の身体活動基準の作成と評価
2012～2015年度	基盤研究(A)	西田 直子	災害時における車いす利用者における避難生活環境のユビキタスシステムの開発と評価
2012～2015年度	基盤研究(A)	分担者 鈴木 ひとみ	災害時における車いす利用者における避難生活環境のユビキタスシステムの開発と評価
2012～2014年度	基盤研究(A)	分担者 岡田 朱民	リラクセーション指導者育成教育プログラムの構築と評価
2012～2016年度	基盤研究(B)	分担者 平 雅行	根来寺史の総合的研究に基づく中世後期寺院社会像の再構築
2012～2015年度	基盤研究(C)	分担者 木村 みさか	不眠愁訴のある高齢者の入眠潜時短縮を目指すプログラムの短期および長期効果の検討
2012～2014年度	基盤研究(C)	畔上 秀人	規制緩和によって促進された金融機関の競争が個人利用者にも与える影響の分析
2012～2014年度	基盤研究(C)	清水 伸泰	標識化合物を用いたダニ類由来脂肪酸エステル代謝機構の解明
2012～2014年度	基盤研究(C)	古木 圭子	19世紀アメリカにおけるリアリズム演劇の研究
2012～2014年度	基盤研究(C)	分担者 西田 直子	座位でのヘッドトリートメントのリラクセーション効果の検証
2012～2014年度	基盤研究(C)	分担者 西田 直子 鈴木 ひとみ	看護必要度と看護師の労働負担評価に基づいた運動器障害予防対策に関する研究
2012～2014年度	基盤研究(C)	分担者 前川 直美	光トポグラフィによる評価を活用した高齢者アニマルセラピープログラムの構築
2012～2014年度	基盤研究(C)	分担者 松田 哲	国際関係論における内発性・土着性・自立性の基礎的研究
2012～2014年度	基盤研究(C)	松原 守	ミスチル化を介した蛋白質間相互作用解析とその生理機能の解明
2012～2014年度	基盤研究(C)	滝澤 寛子	地方高齢者の健康づくり活動への参加を促す地域への愛着の概念分析と測定尺度の開発
2012～2013年度	基盤研究(C)	分担者 宇佐美 照夫	磁気計測にもとづく鉄鋼構造物の状態監視技術に関する研究
2012～2014年度	挑戦的萌芽研究	黒木 雅子	複合的マイノリティのアイデンティティ交渉—ジェンダー・エスニシティ・宗教のはざま
2011～2015年度	基盤研究(A)	鈴木 玲治	焼畑の技術と知恵を活かした日本の森づくりに資する実践的地域研究
2011～2013年度	基盤研究(A)	分担者 渡辺 恵一	野蛮と啓蒙—経済思想史からの接近

採択(研究)年度	研究種目	研究代表者	研究課題
2011～2015年度	基盤研究(B)	分担者 松田 哲	比較地域紛争論
2011～2013年度	基盤研究(B)	分担者 手塚 恵子	新しい環境政策領域としての流域政策統合と持続可能な流域ガバナンスシステム
2011～2013年度	基盤研究(B)	分担者 藤井 康代	未利用木質バイオマスを用いた炭素貯留野菜によるCO ₂ 削減社会スキームの提案と評価
2011～2013年度	基盤研究(B)	分担者 山 愛美	低コンテキスト・高コンテキストという区別からみた認識・表現の比較文化研究
2011～2013年度	基盤研究(B)	分担者 矢山 壮	リアルタイムモニタリングによる認知症高齢者の徘徊トリガー要因による究明
2011年度	基盤研究(B)	分担者 松原 守	アジア治験ネットワーク構築に向けた中国における治験実施体制の整備に関する研究
2011～2014年度	基盤研究(C)	佐々木 高弘	都市空間における神話的特性の変容課程に関する歴史地理学的研究
2011～2014年度	基盤研究(C)	分担者 前川 直美	看護学部生に対する分野横断的なエンドオブライフ教育プログラムの構築
2011～2013年度	基盤研究(C)	尾崎 タイヨ	New Keynesian国際計量経済モデルの開発とシミュレーション分析
2011～2013年度	基盤研究(C)	鈴木 ひとみ	微小体動検知システムによる脊髄損傷者の自立神経機能評価と社会生活支援に関する研究
2011～2013年度	基盤研究(C)	山下 勤	ヴァーグバタの著作を中心とするインド伝統医学文献の写本資料収集と原典批判研究
2011～2013年度	基盤研究(C)	李 建	成果主義の環境下における予算管理システムに関する日韓比較研究
2011～2013年度	挑戦的萌芽研究	川田 耕	中国における愛情の歴史—社会的・文化史的研究
2011年度	挑戦的萌芽研究	木村 みさか	筋収縮時の筋内中間代謝産物・イオン動態の非侵襲的連続測定
2011～2013年度	若手研究(B)	赤間 健一	大学生の動機づけ調整スタイルの検討
2010～2011年度	基盤研究(B)	連携研究者 小林 明夫	経済規制・監督手法の変動とそれによる行政法体系への影響と再構築
2010～2012年度	基盤研究(A)	森本 幸裕	都市における生物多様性指標の開発
2010～2012年度	基盤研究(C)	伊原 千晶	乳がん術後未再発日本人女性患者の心理的実存的課題の解明と効果的な介入方法の研究
2010～2012年度	基盤研究(C)	手塚 恵子	漢族と少数民族の語り物文芸に関する比較研究
2010～2012年度	基盤研究(C)	分担者 木村 みさか	高齢者の脱水症・熱中症予防プログラムの検証: 正確な水分代謝量と体水分量の測定から
2010～2011年度	基盤研究(C)	分担者 有馬 淑子	CALL学習における教材利用と学習戦略の実証的研究
2010～2011年度	基盤研究(C)	分担者 矢野 義久	大豆由来の機能性成分(BBI)の生体利用性評価に関する研究
2010～2011年度	若手研究(B)	清水 伸泰	ダニ類が生産する脂肪酸とその代謝産物の有機化学的解析と生合成研究
2009～2013年度	基盤研究(A)	分担者 大西 信弘	ベンガル湾縁辺における自然災害との共生を目指した在地のネットワーク型国際共同研究
2009～2013年度	基盤研究(A)	分担者 鈴木 玲治	ベンガル湾縁辺における自然災害との共生を目指した在地のネットワーク型国際共同研究
2009～2013年度	基盤研究(A)	分担者 鈴木 玲治	東南アジア大陸山地林の攪乱動態と山地民の生活環境保全
2009～2011年度	基盤研究(C)	分担者 木村 みさか	子どもの肥満度、身体活動量、食事は10年間で変化したか？(同一地域における調査)
2008～2011年度	基盤研究(A)	木村 みさか	高齢者のエネルギー消費量決定要因の横断的・縦断的検証(体力・筋細胞量に着目して)
2008～2010年度	基盤研究(A)	連携研究者 西片 聡哉	ヨーロッパ地域における人権(基本権)規範のハーモナイゼーションとその限界
2008～2011年度	基盤研究(B)	森田 圭亮	租税回避、租税知識、及び租税行政に関する研究

採択(研究)年度	研究種目	研究代表者	研究課題
2008～2010年度	基盤研究(C)	尾崎 タイヨ	中・日・韓・米リンクモデルによる環境・エネルギー・経済構造に関するゲーム論的分析
2008～2010年度	基盤研究(C)	プリエト・ラファエル	シロイヌナズナのガンマグルタミルトランスフェラーゼ遺伝子ファミリー機能解析
2008～2010年度	基盤研究(C)	古木 圭子	テネシー・ウィリアムズの戯曲における日本演劇の影響についての研究
2008～2010年度	基盤研究(C)	山下 勤	インド伝統医学の理論と実践に関する調査研究
2008～2010年度	基盤研究(C)	李 建	日本的予算管理システムの特質に関する実証研究 —国際比較研究の観点から—
2008～2009年度	若手研究(B)	清水 伸泰	ササラダニ類の油腺分泌物に関する研究
2008～2010年度	若手研究 (スタートアップ)	原 弘明	敵対的M&Aにおける従業員の地位に関する基礎研究
2007～2009年度	基盤研究(A)	分担者 渡辺 恵一	啓蒙思想と経済学形成の関連を問うグローバルな視点から
2007～2009年度	基盤研究(B)	分担者 北尾 邦伸	北東アジアの社会的公正:フェア・ガバナンスの探求
2007～2009年度	基盤研究(B)	分担者 松田 哲	「子どもの安全保障」の国際学的研究—子どもの日常性の回復を目指して—
2007～2008年度	基盤研究(C)	松原 守	細胞内シグナルネットワークにおけるミスチル化蛋白質の機能調節機構の解明
2007～2009年度	挑戦的萌芽研究	分担者 篠田 吉史	微生物の嫌気呼吸機能を活用する環境修復技術のための基盤研究
2007～2009年度	挑戦的萌芽研究	加藤 暢夫	微生物の嫌気呼吸機能を活用する環境修復技術のための基盤研究
2007～2010年度	若手研究(B)	大北 健一	日本の家庭用テレビゲーム業界における製品開発と流通に関する理論的・実証的研究
2007～2008年度	若手研究(B)	篠田 吉史	厳密に制御した低酸素条件下における微生物の機能解析と新規微生物の探索
2007～2008年度	若手研究(B)	中島 清貴	金融混乱期における日米実質貨幣需要関数の形状比較
2006～2007年度	基盤研究(B)	分担者 中西 仁	起業家精神に富んだ勤労観・職業観を職業体験を通じて中学生に育むための教材開発
2006～2007年度	基盤研究(C)	關谷 次郎	高等植物のガンマグルタミルトランスフェラーゼとグルタチオン類の異化
2006年度	基盤研究(C)	分担者 涌田 龍治	スポーツファンの消費プロセス:テレビ・スポーツ放送視聴
2006年度	研究成果公開促進費 (学術図書)	古木 圭子	Tennessee Williams:Victimization,Sexuality,and Artistic Vision
2006～2007年度	萌芽研究	分担者 大西 信弘	環ヒマラヤ地域と日本における農具収集と住民参加型資料館ネットワーク形成
2005～2007年度	基盤研究(A)	分担者 大西 信弘	ブラマプトラ川流域地域における農業生態系と開発—持続的発展の可能性—
2005～2007年度	基盤研究(A)	分担者 大西 信弘	「ヤンゴン—ハノイ」トランセクトにおける生態環境の履歴—デジタルアーカイブ化による情報の統合と変貌予測—
2005～2007年度	基盤研究(B)	分担者 尾崎 タイヨ	産業連関表を活用した地球環境分析による日中韓の相互依存に関する理論的・実証的研究
2005～2007年度	基盤研究(B)	分担者 黒木 雅子	日本におけるフェミニズムと宗教研究の再編成
2005～2007年度	基盤研究(C)	分担者 行廣 隆次	多属性意思決定に関する実験心理学的検討とモデル構成
2004～2006年度	基盤研究(A)	分担者 渡辺 恵一	近代のイングランドの近隣英語圏における啓蒙思想と経済学形成の相互関連の研究
2004～2007年度	基盤研究(C)	山下 勤	インド伝統医学の歴史的展開過程に関する研究
2003～2006年度	基盤研究(A)	分担者 佐々木 高弘	怪異・妖怪文化資料を素材とした計量民俗学の構築と分析手法の開発に関する研究
2003～2005年度 (2004年度～代表者)	基盤研究(C)	尾崎 タイヨ	東アジアの経済発展と貿易、資本移動、エネルギー・環境との相互関連分析

採択(研究)年度	研究種目	研究代表者	研究課題
2003～2006年度	基盤研究(C)(2)	佐々木 高弘	神話・伝説・昔話の場所表現に見る日本人の環境認知の変遷
2003～2004年度	基盤研究(C)(2)	有馬 淑子	ネットワークRPGを使用した社会的共有認知研究
2003～2004年度	基盤研究(C)(2)	古木 圭子	アメリカ合衆国におけるアジア系アメリカ演劇の現状と今後の課題、可能性
2003～2004年度	特定領域研究(2)	岡村 敬二	日本支配下中国・「満州」における出版文化の諸相
2003～2004年度	特定領域研究(2)	手塚 恵子	国家事業としての口承文芸の採集とその出版－中国「三套集成」プロジェクト－
2003～2004年度	若手研究(B)	近藤 啓介	他者の心を読むシステムがロボットの協調行動に及ぼす効果の研究
2002～2003年度	基盤研究(B)(1)	分担者 渡辺 恵一	近代共和主義の系譜とその現代的可能性の研究
2002～2003年度	若手研究(B)	行廣 隆次	心理学実験とコネクショニストモデルによる広汎性発達障害児の認知機能の検討
2001～2002年度	基盤研究(C)(1)	有馬 淑子	ネットワークRPGを使用した社会的共有認知の実験
2001～2002年度	特定領域研究(A)(2)	岡村 敬二	日本支配下中国・「満州」における出版文化の諸相
2001年度	特定領域研究(A)(2)	小嶋 秀夫	コンピュータを利用した心理学専門基礎教育プログラムの評価と開発
2000～2002年度	萌芽研究	山下 勤	インド伝統医学理論に関する文献学的研究
1999～2001年度	萌芽研究	分担者 山 愛美	造形による知的営みとしての「造形知」の多角的研究－美学的、芸術的、心理学的、社会学的、歴史的、情動的、工学的観点から
1998～2000年度	基盤研究(B)	分担者 久下沼 仁篤	豊かな社会における経済政策に関する新たな手法の研究
1998～2000年度	基盤研究(C)	小川 賢治	イギリスの栄典制度
1998～1999年度	奨励研究(A)	内川 正夫	会計情報・監査システムの契約理論によるモデル・シミュレーション分析
1998～1999年度	奨励研究(A)	行廣 隆次	ワーキングメモリ容量の個人差の認知心理学的分析
1998～1999年度	奨励研究(A)	李 建	グローバル組織の情報システムと管理会計
1998～2000年度	萌芽研究	波多野 敏	19世紀末フランス犯罪社会学成立に関する知識社会学的研究
1997～1998年度	奨励研究(A)	佐々木 高弘	民間説話の場所認識についての文化地理学的研究
1995年度	奨励研究(A)	波多野 敏	19世紀中葉のフランスにおける刑事責任論にかんする知識社会学的研究
1993年度	奨励研究(A)	波多野 敏	19世紀前半フランスにおける法的責任論の知識社会学的研究

VI 各種団体からの研究助成

研究費 交付年度	助成金の団体名	研究者氏名	研究課題
2019～2021年度	JAXA “Japan Aerospace Exploration Agency” 国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構(JAXA)	分担者 Salem Ibrahim Salem Mohamed Salem	Validation of GCOM-C (Global Change Observation Mission for Climate) satellite. GCOM-C衛星の検証
2019～2021年度	一般社団法人日本鉄鋼協会 (鉄鋼協会研究プロジェクト)	分担者 松本 龍介	高強度鋼の水素脆化における潜伏期から破壊までの機構解明
2019～2020年度	国立研究開発法人国立長寿医療研究センター	分担者 吉村 貴子	認知症の人に対する生活機能及び活動維持・向上に資する効果的なリハビリテーションプログラムの策定に関する研究
2018年度	株式会社本田技術研究所 (共同研究)	松本 龍介	第一原理計算による遅れ破壊の研究
2019年度～	株式会社村田製作所	荏安 誠	嚥下機能評価のための喉頭運動センサの活用
2019年度	Hyundai Motor Company, Korea	Sajid Nisar	IEEE World Haptics 2019 Innovation Challenge Grant – Mobility
2019年度	名古屋大学宇宙地球環境研究所 (共同研究)	Salem Ibrahim Salem Mohamed Salem	深層ニューラルネットワークと衛星データを用いた湖沼・沿岸域の連続水質モニタリング
2019年度	公益財団法人村田学術振興財団	池田 晃彦	新興国における通貨スワップに関する分析
2019年度	公益財団法人明治安田厚生事業団	瀧本 真己	低グリコーゲン状態での運動トレーニングは認知機能の向上を高めるか
2018～2020年度	Hyundai Motor Company, Korea	Sajid Nisar	Asia Haptics 2019 Automotive Challenge Grant
2018～2020年度	情報・システム研究機構国立極地研究所	高澤 伸江	植物プランクトンの冷温適応に関する研究
2018～2020年度	国立研究開発法人国立長寿医療研究センター	分担者 吉村 貴子	認知症の予防、早期発見、評価、リハビリテーションの各領域に関する臨床的介入と効果の検討
2018～2019年度	京都日本ミツバチ研究会	佐藤 隆徳	京都学園大学で育成された「京丹波菜」の効率的F1採種法について
2018～2019年度	公益財団法人国際花と緑の博覧会記念協会	分担者 原 雄一	古屋の記憶継承プロジェクト
2018～2019年度	亀岡市社会福祉協議会	吉中 康子	健康長寿亀岡お宝ノート企画・制作・普及調整、プロジェクトチームの構築
2018～2019年度	公益財団法人発酵研究所	井口 博之	変動環境下における葉面細菌のストレス対処と増殖に関する研究
2018～2019年度	独立行政法人日本学生支援機構	三保 紀裕	学生支援の推進に資する調査研究事業 インターンシップの予期的社会化に係る効果と大学教育における有効性に関する研究(課題研究委員会メンバー)
2018年度	株式会社本田技術研究所 (共同研究)	松本 龍介	計算科学による遅れ破壊の研究
2018年度	熊本大学先進マグネシウム国際研究センター (MRC共同利用研究助成)	松本龍介	HCP/LPSO界面と転位の相互作用に関する原子論的研究
2018年度	名古屋大学宇宙地球環境研究所 (共同研究)	Salem Ibrahim Salem Mohamed Salem	深層ニューラルネットワークと衛星データを用いた湖沼・沿岸域の連続水質モニタリング
2018年度	パナソニック株式会社エコソリューションズ社 先端技術開発センター(共同研究)	木村 みさか 荏安 誠	音声と歩行に基づく認知症、MCIスクリーニングに関する研究
2018年度	河川基金	分担者 丹羽 英之	複数河川の比較による沖縄本島億首川マングローブ林の管理計画の構築
2018年度	一般社団法人日本看護学教育学会	分担者 矢山 壮	日本語版Mentors' Competence in Clinical Mentoring of Nursing Students(MCI)の信頼性と妥当性の検証
2018年度	公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団	分担者 矢山 壮	精神科訪問看護を実施する訪問看護ステーションのケアの質向上のための取り組みとネットワーク構築の評価
2018年度	公益財団法人長瀬科学技術振興財団助成金	清水 伸泰	ダニ類での炭素鎖短縮反応を触媒する新規バイヤー・ビリガール酸化酵素の同定
2018年度	京都府京都市立京都学・歴彩館共同研究	鍛冶 宏介	洛西の文化資源共同研究「木嶋神社と養蚕信仰」
2018年度	神戸大学バイオシグナル総合研究センター	櫻間 晴子	ポリ塩化ビフェニル汚染土壌の診断方法の開発

研究費 交付年度	助成金の団体名	研究者氏名	研究課題
2017年度～	パナソニック株式会社エコソリューション社 (共同研究)	荻安 誠	音声解析による認知機能低下の検出
2017～2019年度	パナソニック株式会社エコソリューション社 (共同研究)	吉中 康子	高齢者の身体測定結果に基づく個別アセスメントの有用性について
2017～2019年度	国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 生物系特定産業技術支援センター(革新的技術開発・ 緊急展開事業(うち経営体強化プロジェクト))	研究実施者 安達 修二	三陸産イサダを全利用した高付加価値素材の効率的生産体系構築
2017～2018年度	一般財団法人生産開発科学研究所	井口 博之	伝統発酵製法でつくられる千枚漬けの発酵過程および風味醸成・ 健康機能に関わる微生物の解析
2017～2018年度	大阪府	分担者 丹羽 英之	万博の森づくりモニタリング調査
2017～2018年度	公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団	代表者: 渡部洋子 分担者: 上野千代子	緑茶消臭機能つき掌握安楽ビーズクッションの有効性の研究
2017～2018年度	花王株式会社生物科学研究所 第3研究室 (共同研究)	木村 みさか	体力測会参加者における身体機能観察研究
2017～2018年度	味の素株式会社食品研究所健康栄養価創造グループ (共同研究)	代表者: 木村 みさか 吉中 康子	カプシエイト類の継続摂取が行動・心理学指標及び主観的温度感 覚に与える効果の検証
2017年度	亀岡市	原 雄一	かめおか里道トレイルの活用に関する研究 —保津峡の潜在価値に着眼して I—
2017年度	大阪市くらしセンター	原雄一	大阪24区街の記憶の痕跡
2017年度	公益財団法人メルコ学術振興財団	呉 綺	コーポレートガバナンスの仕組みがサステナビリティ・パフォー マンスに及ぼす影響
2017年9月～ 2018年5月末	日本ラグビーフットボール協会	分担者 足立 名津美	ラグビー観戦者の人口統計的要因、観戦行動および行動に影響 を与える心理的要因の測定
2017年度	公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団	磯野 洋一	アルコール依存症の夫の回復過程における妻のストレスの機 能と構造
2017年度	公益財団法人 労働問題リサーチセンター調査研究助成金	田中 秀樹	次世代幹部人材選抜・育成の早期化がキャリア管理・志向及び職 場に与える影響に関する研究
2017年度	名古屋市立大学 特別研究奨励費	分担者 鳥田 理佳	国立モンゴル医科大学看護学部との交流の拡充
2017年度	名古屋市立大学 特別研究奨励費	分担者 鳥田 理佳	東ティモールパーツ大学との学術交流に向けた準備
2016～2019年度	文部科学省 大学改革推進等補助金 (大学改革推進事業)	分担者 大城 閑	COC+地(知)の拠点大学による地方創生推進事業 北京都を中心とする国公私・高専連携による京都創生人材育成事 業
2016～2018年度	JAXA “Japan Aerospace Exploration Agency” 国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構(JAXA)	分担者 Salem Ibrahim Salem Mohamed Salem	Validation of GCOM-C (Global Change Observation Mission for Climate) satellite. GCOM-C衛星の検証
2016～2018年度	国立研究開発法人国立長寿医療研究センター	分担者 吉村 貴子	認知症患者に対する包括的リハビリテーションモデルの構築
2016～2018年度	武田科学振興財団ライフサイエンス	實関 淳	小胞体グルタチオントランスポーターによるタンパク質品質管理
2016～2018年度	Global Survivability Studies Program, Kyoto University	分担者 Sajid Nisar	Design of Wearable Kinesthetic Haptic Devices for Robot- Assisted Surgery
2016～2017年度	情報・システム研究機構国立極地研究所	高澤 伸江	藻類の耐水性に関する研究
2016～2017年度	パナソニック株式会社 エコソリューションズ 先端技術開発センター(共同研究)	木村 みさか 荻安 誠	声と歩行に基づく認知症、MCIスクリーニングに関する研究
2016～2017年度	花王株式会社 生物科学研究所第3研究室 (共同研究)	代表者: 木村 みさか 吉中 康子	①脂肪球皮膜成と推奨体操の併用が高齢者の身体機能に及 ぼす影響 ②1分間伝わり体操の制作
2016～2017年度	Kubota Foundation	分担者 Sajid Nisar	Novel Robotic Arms for Minimally Invasive Surgery
2016年度	花王株式会社 生物科学研究所 第3研究室(共同研究)	木村 みさか	運動と栄養による地域住民の体力向上に関する研究、乳性分と体 操の併用が高齢者の身体機能に及ぼす影響
2016年度	パナソニック株式会社 技術本部 コア技術開発センター(共同研究)	木村 みさか	高齢者体力測定による歩行と認知機能に関する研究
2016年度	京都府文化スポーツ部文化政策課	原 雄一	丹波の文化資源

研究費 交付年度	助成金の団体名	研究者氏名	研究課題
2016年度	河川基金	分担者 丹羽 英之	沖縄本島億首川におけるマングローブ林の再生・管理に向けた砂州掘削による修復柵の構築
2016年度	金沢大学COC事業	分担者 能登谷 晶子	療育にかかわる母親の健康を考える活動から地域志向の感性を育てる
2016年度	名古屋市立大学 特別研究奨励費	分担者 畠田 理佳	ハルリム大学との学生間交流と共同研究の推進, 国立研究課題名: モンゴル医科大学看護学科との交流の推進
2016年度	名古屋市立大学 特別研究奨励費	分担者 畠田 理佳	東ティモールにおけるプライマリヘルスケアへのアクセスに関する保健制度研究のための予備調査および現地機関との交流・協働に向けた準備
2016年度	国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 生物系特定産業技術支援センター(「革新的技術開発・緊急展開事業」(うち地域戦略プロジェクト)個別・FS型)	研究実施者 安達 修二	三陸産イサダを全利用した高付加価値素材の効率的生産体系構築
2016年度	文部科学省	分担者 吉村 貴子	認知症高齢者患者に対する包括的リハビリテーションモデルの構築
2016年度	日本鉄鋼協会 「水素脆化の基本要因と特性評価研究会」研究費補助金	松本龍介	水素と格子欠陥の相互作用挙動におよぼす添加元素の影響の解明
2015～2019年度	農水省イノベーション創出強化研究推進事業 農林水産業・食品産業科学技術研究推進事業 実用技術開発ステージ(育種)	分担者 北島 宣	安定生産を実現するかいよう病抵抗性を付与した無核性レモン及びブンタン新品種の開発
2015～2017年度	環境省CO2排出削減対策強化誘導型技術開発・実証事業	分担者 北島 宣	光透過型有機薄膜太陽電池を用いた施設園芸におけるCO2排出削減技術の開発
2015～2017年度	タカラバイオ株式会社	分担者 古倉 聡	免疫チェックポイント阻害剤と養子免疫療法の併用療法開発のための研究
2015～2017年度	学校法人国際武道大学	分担者 谷口 有子	大学教育研究プロジェクト「地域における健康・体力づくりの企画と実践・成果」
2015～2016年度	NEDO(国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構) 「熱電変換材料・デバイス高性能高信頼化技術開発」における新たな技術シーズ発掘のための小規模研究開発	分担者 堀井 滋	共晶体構造を用いた高性能指数熱電酸化物材料の研究開発
2015～2016年度	亀岡市	手塚 恵子	亀岡市に残る野鍛冶の緊急調査 -鍛冶場の図面作成およびライブヒストリーを中心として-
2015～2016年度	スカンジナビア・ニッポン ササカワ財団	那須 潤子	北欧三国における看護師の国際移動に関する研究
2015～2016年度	亀岡市	原 雄一	かめおか里山トレイルの活用
2015～2016年度	味の素株式会社 食品研究所 健康栄養価値創造グループ(共同研究)	代表者: 木村 みさか 吉中 康子	高齢者を対象としたカプシエイトの継続摂取が行動・心理学指標に与える効果の検証
2015～2016年度	山本ビニター株式会社	分担者 古倉 聡	ナイーブTリンパ球、活性化Tリンパ球、NH細胞それぞれの抗がん活性を示す至適温度についての研究
2015～2016年度	興南施設管理株式会社	若村 定男	各地域イネネトウのフェロモン成分および成分比の特定
2015～2016年度	公益財団法人三島海雲記念財団	分担者 四日 洋和	抗酸化性に優れた粉末油脂の製造法の確立
2015年度	京都市右京区	阿部 千寿子	「世界一安心安全・おもてなしのまち京都 市民ぐるみ推進運動」に係る防犯リーダー業務
2015年度	公益財団法人クワタ水・環境科学振興財団	井口 博之	水配管中で増殖するMethylobacterium属細菌の生理学的特徴および金属腐食形成における役割
2015年度	亀岡市	大城 閑 深見 治一 高瀬 尚文	亀岡市におけるダイジョ(Dioscoreaalata;アラータイム)の普及に必要な技術開発 ～ウイルスフリー苗の増殖システムの開発と紅イモ新系統の選抜～
2015年度	亀岡市	岡本 裕介	「里山学校」実践の紹介
2015年度	パナソニック株式会社 先端技術研究所 (共同研究)	木村 みさか	筋共収縮に基づく転倒リスク推定
2015年度	亀岡市	木村 みさか 三宅 基子 谷口 有子 吉中 康子	亀岡市高齢者におけるフレイル要因の解明(事故や傷害を予防し、できるだけ元気で長生きするために)

研究費 交付年度	助成金の団体名	研究者氏名	研究課題
2015年度	亀岡市	近藤 晴夫	2015年度亀岡観光情報発信映像制作・配信事業
2015年度	亀岡市	近藤 晴夫	2015年度亀岡観光ユーストリーム放送配信事業
2015年度	亀岡市	中川 重歳	亀岡市佐伯区と湯の花温泉、地域肥料資源を組み合わせた観光農業生産地域の検討
2015年度	国立大学法人 京都大学	分担者 一丸 直哉	ミトコンドリア蛋白の構造種差に基づくアグロケミカルシリーズ創生
2015年度	学校法人 同志社	分担者 深見 治一 矢野 善久	糖尿病・認知症を同時に予防する京都産農産物の研究開発 (地域産業育成産学連携推進事業補助金研究)
2015年度	公益財団法人メルコ学術振興財団	分担者 呉 綺	日本の環境管理会計：自然資本会計手法の中国展開について
2015年度	公益財団法人JR西日本あんしん社会財団	分担者 那須 潤子	大都市圏における訪日外国人の災害時ヘルス関連ニーズ：インクルーシブな保健医療の実現に向けた看護ケアの検討
2015年度	名古屋市立大学 特別研究奨励費	分担者 寫田 理佳	ハルリム大学との学生間交流、共同研究の推進と国立モンゴル医科大学看護学科との交流にむけた準備
2015年度	一般社団法人 大学教育学会	三保 紀裕	アクティブラーニングの効果検証
2015年度	亀岡市	吉中 康子	2015年度介護予防事業評価事業
2015年度	亀岡市	吉中 康子	2015年度かめまる体操普及事業
2015年度	公益財団法人前川財団 (家庭・地域教育研究助成)	鍛冶 宏介	江戸時代手習教育における七夕行事の研究
2015年度	公益信託山路ふみ子専門看護教育研究助成基金	那須 潤子	日本における看護師の国際移動に関する研究
2015年度	名古屋市立大学 特別研究奨励費	寫田 理佳	オーストラリア セントラル・クィーンズランド大学(CQU)との教育・研究における交流の推進
2015年度	公益財団法人村田学術振興財団	堀井 滋	磁場配向法による三軸結晶配向性高温超伝導線材製造に向けた基盤技術の構築
2014～2015年度	学校法人日本赤十字学園教育・研究及び奨学金基金	磯野 洋一	精神科訪問看護利用者とその家族のストレスに関する研究－精神科訪問看護師の視座より－
2014～2018年度	NTT東日本株式会社	中条 潮	航空観光プログラム実習活動
2014～2016年度	公益財団法人国際花と緑の博覧会記念協会	分担者 原 雄一	かめおか里山里道のトレイルの活用 ―植物回廊図鑑―
2014～2016年度	亀岡市	吉中 康子	介護予防事業担い手育成事業
2014～2016年度	国立研究開発法人国立長寿医療研究センター	分担者 吉村 貴子	高齢者の日常生活および社会復帰に及ぼす影響の総合的評価とその対応に関する研究
2014～2015年度	地域産業育成産学連携推進事業	分担者 矢野 善久	糖尿病・認知症を同時に予防する京都産農産物の研究開発
2014～2015年度	一般財団法人セブンイレブン記念財団	森本 幸裕	「緑水歩廊」のエコロジカルネットワークのモニタリング活動
2014～2015年度	京都地域包括ケア推進機構	吉中 康子	かめおかを元気にする生き甲斐創造アクションプランの推進
2014～2015年度	亀岡市	吉中 康子	① かめまる体操の普及 ② 介護予防サポーター養成 ③ 亀岡市民の体力測定 ④ スポーツ少年団の外傷予防研究
2014年度	名古屋市立大学 特別研究奨励費	寫田 理佳	オーストラリア セントラル・クィーンズランド大学(CQU)とのシミュレーション教育に関わる交流の推進
2014年度	名古屋市立大学 特別研究奨励費	分担者 寫田 理佳	ハルリム大学医学部看護学科との学部生間交流プログラムの実施と教員間の共同研究の推進
2014年度	日本社会心理学会	服部 陽介	Suppression intention foils distraction : Mediation effect of suppression intention on the relationship between depression and intrusive thoughts.
2014年度	京都府地域包括ケア推進団体	分担者 木村 みさか	元気アップ体操マニュアル・DVD作成

研究費 交付年度	助成金の団体名	研究者氏名	研究課題
2014年度	京都府地域包括ケア推進団体	分担者 木村 みさか	地域の力を活用した高齢者の閉じこもり予防プログラムの効果検証
2014年度	亀岡市	分担者 木村 みさか	地域資源を生かした外傷予防の取組み -大学生と市民サポーター活用-の効果検証
2014年度	亀岡市	内藤 登世一	亀岡市に生息する絶滅危惧種「アヌモドキ」の経済的価値評価
2014年度	パナソニック株式会社 エコソリューションズ社 エイジフリービジネスユニット(共同研究)	木村 みさか 吉中 康子	情報通信技術を活用した介護予防プログラムに関する研究
2014年度	共同研究費 パナソニック株式会社 先端技術研究所	木村 みさか 渡邊 裕也	高齢者の筋活動計測に関する研究
2014年度	竹岡醤油株式会社	深見 治一 矢野 喜久 萩下 太郎	ゴマ搾り粕からゴマ醤油の製造
2014年度	大阪府日本万国博覧会記念公園事務所	森本 幸裕	自然文化園自立した森づくり調査
2014年度	亀岡市	大城 閑 深見 治一 高瀬 尚文	亀岡市におけるダイジョ(Dioscoreaalata;アラータイム)の普及に必要な技術開発 ~ウイルスフリー苗の増殖システムの開発と紅イモ新系統の選抜~
2014年度	興南施設管理株式会社	若村 定男	各地域イネヨトウのフェロモン成分および成分比の特定
2013~2018年度	亀岡市	吉中 康子	① 高齢者の体力測定・評価 ② 介護予防サポーター担い手育成
2013~2015年度	文部科学省	古倉 聡	「ハイパーサーミアによる免疫監視機構の再構築」
2013~2014年度	亀岡市	吉中 康子	① かめまる体操普及事業 ② 介護予防教室の展開を行うためのサポーター養成業務 ③ 高齢者の安全を促進する実証事業 ④ 介護予防事業開発業務
2013年	亀岡市	坂本信雄、吉中康子、 涌田龍治、山下 哲、 西 政治、岡崎宏樹、 森本幸裕、大西信弘	大規模スタジアムに関する研究
2013年度	亀岡市	中川 重年 矢澤 進 關谷 次郎	亀岡里山地域の振興を目指す農的資源の評価と商品化
2013年度	亀岡市	木村 みさか	亀岡市高齢者の介護予防プログラム実施による効果分析
2013年度	亀岡市	藤井 康代	亀岡市カーボンマイナスプロジェクトに係る調査研究
2013年度	亀岡市	近藤 晴夫	① 亀岡観光プロモーションビデオ(DVD)作成事業 ② 亀岡観光情報発信映像制作・配信事業
2013年度	亀岡市	坂本 信雄	亀岡市産業連関表の作成と産業構造分析
2013年度	亀岡市	木村 みさか	2013年度二次予防事業対象者把握事業に係る調査結果分析業務
2013年度	中之島テクノス株式会社	深見 治一	ヒルガオ成分の分析
2013年度	竹岡醤油株式会社	深見 治一 矢野 喜久 萩下 太郎	ゴマ搾り粕からゴマ醤油の製造
2013年度	独立行政法人日本万国博覧会記念機構	森本 幸裕	自然文化園自立した森づくり調査
2013年度	興南施設管理株式会社	若村 定男	各地域イネヨトウのフェロモン成分および成分比の特定
2013年度	建国大学校(韓国)	原 雄一	農業Nonpoint汚染源の低減と住民インセンティブ:日本の事例
2013年度	笹川スポーツ財団2013年度研究助成	分担者 木村 みさか	ICTを用いた身体活動分析システムによる青少年の身体活動

研究費 交付年度	助成金の団体名	研究者氏名	研究課題
2013年度	石本記念スポーツ科学振興財団 第34回研究助成	分担者 木村 みさか	健康度や体力の異なる幅広い高齢者に適応可能なサルコペニア 予防法の確立(地域の介護予防現場で使える実践的方法の確 立)
2012～2016年度	農研機構	分担者 一丸 直哉	ミトコンドリア蛋白の構造種差に基づくアグロケミカルシリーズ創生
2012～2014年度	独立行政法人 科学技術振興機構 (復興促進プログラム(産学共創))	安達 修二	亜臨界流体処理と粉末化技術を活用した水産加工残滓の新規高 度利用法の開発
2012～2013年度	京都産学公連携支援機構 2012年度「文理融合・文系産学連携促進事業」助成金	山本 淳子	『源氏物語』の訴求力分析と、『源氏物語』に関わる京都雅のシン ボルカラー「紫」の京都商品の開発
2012～2013年度	株式会社古嶋商店	中川 重年	完熟100%有機堆肥「良作くん」の高商品化に関する研究・コー ヒー粕を使った有機物循環システムの研究
2012～2013年度	パナソニック株式会社 先端技術研究所 (共同研究)	木村 みさか	ワイヤレス生体電位センサを用いた筋活動計測に関する研究
2012～2013年度	武田科学振興財団2012年度医学系研究奨励	分担者 木村 みさか	骨格筋内脂肪と筋細胞量の非侵襲的評価とSarcopenia Obesityの 診断基準の作成
2012年度	日本レクリエーション協会レジャー・レクリエーション研 究所研究助成	三宅 基子	「二次予防を目的とした転倒予防教室参加者の身体機能変化と主 観的QOL、ソーシャルサポートに関する検討」
2012年度	財団法人ヘルス・サイエンス・センター	河田 志帆	性成熟期女性労働者のヘルスリテラシーに関する研究
2012年度	亀岡市	原 雄一	かめおかグリーンマップの作成
2012年度	亀岡市	岡崎 宏樹	音楽プロジェクトによる地域創造の研究
2012年度	亀岡市	坂本 文夫	ニホンミツバチによるカラスの忌避に関する研究
2012年度	亀岡市	手塚 恵子	戦後の亀岡市における鍛冶屋の歴史民族学的調査
2012年度	亀岡市	内藤 登世一	亀岡市の持続可能なまちづくりのための指標研究
2012年度	亀岡市	坂本 信雄	亀岡市の条例に基づく寄付金制度に関する研究
2012年度	亀岡市	岡本 裕介	亀岡市とその周辺の里山の魅力に関する聞き取り調査
2012年度	亀岡市	中川 重年 矢澤 進 篠田 吉史	亀岡市域における里山地域農産物研究
2012年度	亀岡市	吉中 康子	①かめまる体操の制作及び普及効果の検証 ②2012年度かめまる体操制作・普及事業 ③高齢者の安全を促進する実証事業 ④介護予防教室の展開を行うためのサポーター養成
2012年度	亀岡市	近藤 晴夫	2012年度亀岡観光情報発信映像制作・配信事業
2012年度	亀岡市	藤井 康代	亀岡カーボンマイナスプロジェクトに係る調査研究
2012年度	財団法人園部町振興公社	辻村 茂男	りり溪通天湖の上流域における徐鉄手法の検討
2012年度	南丹市	辻村 茂男	りり溪通天湖の水質・泥質ならびに下流域での泡や糸状藻類の発 生要因の検討
2012年度	建国大学校(韓国)	原 雄一	琵琶湖マザーレイク21計画の背景と歩み、全体の概要および利 害関係者の参加について
2012年度	興南施設管理株式会社	若村 定男	風洞内における(Z)-11-hexadecenyl acetateと(Z)-11- hexadecen-1-olの検出方法の確立
2012年度	三粧化研株式会社	深見 治一	ハバネロの果実抽出液中のカプサイシン濃度の測定
2012年度	有限会社やくの農業振興団	君塚 洋一	①「夜久野産そば」の販路拡大のための市場調査およびマーケ ティングによる関東方面へのブランド戦略の研究 ②「夜久野そば」のパッケージデザイン・ネーミングに関する研究・ 提案
2012年度	財団法人全国銀行学術研究振興財団	原 弘明	人的資本投資者・将来発生債権者の観点からみた従業員と会社 との商事法上の関係

研究費 交付年度	助成金の団体名	研究者氏名	研究課題
2012年度	花王健康科学研究会 第10回(2012年)研究助成	分担者 木村 みさか	高齢者の食事摂取・身体活動基準設定に関するデータ収集
2011～2013年度	日本学術振興会二国間交流事業共同研究・セミナー (日仏)	分担者 山 愛美	真と偽を超えてー確信の度合い
2011～2013年度	京都府地域包括ケア推進団体等交付金事業	木村 みさか	新たに開発した介護予防総合プログラム実施による医療費等への効果の検証
2011～2012年度	日本商品学会	涌田 龍治	ブランド・コミュニティの規模とクチコミ:プロサッカーの報道写真を用いた内容分析
2011年度	亀岡市	君塚 洋一	亀岡市ホームページ・リニューアル支援業務
2011年度	亀岡市	近藤 晴夫	亀岡市観光映像プロジェクト共同制作
2011年度	亀岡市	手塚 恵子	戦後の亀岡市における鍛冶屋の歴史民俗学的調査
2011年度	亀岡市	内藤 登世一	生態系サービスや生物多様性を考慮した土地利用計画の評価
2011年度	亀岡市	吉中 康子	①地域包括支援センターを中心としたウォーキングと体操及びレクリエーションサポーターの養成に関する基礎調査 ②高齢者の安全を促進する実証事業
2011年度	亀岡市	坂本 信雄	人口減少時代における行政サービスのあり方に関する研究
2011年度	亀岡市	藤井 康代	二酸化炭素削減を目指した炭素貯留土壌の作物栽培に対する影響
2011年度	亀岡市	中川 重年	亀岡市域における里地里山地域農作物の農産加工の可能性と収穫量改善
2011年度	亀岡市	原 雄一	かめおかグリーンマップの作成 ー里道ネットワークが結ぶ歴史・自然・暮らし・水辺ー
2011年度	亀岡市	君塚 洋一 近藤 晴夫	2011年度亀岡観光情報発信映像制作・配信事業
2011年度	京都府立医科大学医学部看護学科	分担者 西田 直子	臥でのヘッドトリートメントのリラクゼーション効果の検証
2011年度	京都府立医科大学医学部看護学科共同研究費	分担者 木村 みさか	個別性の高いサルコペニア(加齢性筋肉減弱現象)予防・改善のための運動プログラムの開発と検証
2011年度	第28回健康科学研究所助成	分担者 木村 みさか	高齢者の身体活動向上による骨格筋細胞量向上とうつ傾向改善との関連
2011年度	南丹市	辻村 茂男	るり溪通天湖の水質に関する検討業務
2011年度	京丹波町	原 雄一	鶏インフルエンザ発生農場跡地活用構想策定
2011年度	亀岡市保津地域アユモドキ保全協議会	大西 信弘	2011年度アユモドキ生息環境保全回復研究 曾我谷川湧水地調査業務
2011年度	文部科学省研究振興局 2011年度科学技術試験研究委託事業	清水 昌	キラル化合物の産業生産に有用な酵素の触媒反応機構の解明と高機能化
2011年度	建国大学校(韓国)	原 雄一	日本の住民参加による流域管理の展開、現状、事例、支援政策
2011年度	株式会社古嶋商店	中川 重年	未利用有機物の堆肥化・高商品化に関する研究
2011年度	株式会社タナカ	坂本 文夫	椿油圧搾後の残渣の商品化
2011年度	厚生労働省	分担者 古倉 聡	根治切除術後食道癌NY-ESO-1抗原発現陽性例に対するIMF-001の多施設共同無作為化比較試験の研究
2011年度	京都未来を担う人づくりサポートセンター	森田 洋二	京都未来を担う人づくり推進事業
2011年度	京都未来を担う人づくりサポートセンター	竿田 嗣夫	京都未来を担う人づくり推進事業
2010～2012年度	財団法人住友生命健康財団 「スミセイコミュニティスポーツ推進助成プログラム」	吉中 康子	亀岡市のスポーツ・レクリエーションネットワークとコミュニティづくりの調査研究
2010～2012年度	厚生労働科学研究費補助金	分担者 行廣 隆次	発達障害者に対する長期的な追跡調査を踏まえ、幼児期から成人期に至る診断等の指針を開発する研究

研究費 交付年度	助成金の団体名	研究者氏名	研究課題
2010～2012年度	人間文化研究機構大型連携研究	分担者 佐々木 高弘	アジアにおける自然と文化の重層的関係の歴史的解明
2010～2011年度	おおさか地域創造ファンド	中川 重年	豊能地域における有機物循環システムの開発と普及(未利用有機物の堆肥化・高商品化に関する研究)
2010～2011年度	財団法人京都市町村振興協会	分担者 中川 重年	2010, 2011年度地域力再生プロジェクト支援事業
2010年度	京都府立医科大学看護学科共同研究費	木村 みさか	日本人高齢者におけるサルコペニア(加齢性筋肉減弱現象)の評価に関する研究
2010年度	経済産業省	分担者 石本 弘治	設置場所適用型マイクロ水力発電システムの研究開発
2010年度	大阪コミュニティ財団 (東洋ゴムグループ環境保護基金)	琵琶湖市民大学 代表、讃岐田訓	漁業体験を通して琵琶湖の生態系や外来生物問題を学ぶ学習会
2010年度	河川環境管理財団、 2010年度河川整備基金	琵琶湖市民大学 代表、讃岐田訓	琵琶湖の湖底をのぞいてみようー底生生物から学ぶ地球環境ー
2010年度	環境再生保全機構 2010年度地球環境基金	琵琶湖市民大学 代表、讃岐田訓	地球温暖化が琵琶湖の底生生物に与える影響調査と普及啓発活動
2009～2010年度	医療科学研究所第18回	松井 達也	触法精神障がい者に対する看護師の態度の構成要件を明らかにすること
2009～2011年度	厚生労働省 科学研究費補助金	分担者 行廣 隆次	発達障害者の適応評価尺度の開発に関する研究
2009～2011年度	厚生労働省 科学研究費補助金	辻井 正次	発達障害の適応評価尺度の開発に関する研究
2009～2011年度	文部科学省:私立大学戦略的研究基盤形成支援事業	分担者 北尾 邦伸	里山の現代的利用に関する総合研究
2009年度	財団法人農芸化学研究奨励会 (研究奨励金)	清水 伸泰	土壌動物の天然物化学と化学生態学 ーサラダニ類分泌化合物の天然物化学およびヤスデ類における青酸産生機構の解明
2008～2009年度	株式会社フィジョン	木村 みさか	様々な年齢、体格、身体活動量レベルの対象者に適用できる体細胞量(筋量)測定装置の検証
2008～2009年度	財団法人京都産業21	分担者 石本 弘治	浄水汚泥を利用した気体分離材に関する研究開発
2008年度	名古屋大学	服部 陽介	Disproportionate allocation of cognitive resources during thought suppression in depressed individuals.
2008年度	財団法人大幸財団	服部 陽介	抑うつ者がネガティブな事象についての思考を繰り返すメカニズムの解明とその応用
2008年度	医療科学研究所	松井 達也	触法精神障がい者に対する看護師の態度の構成要件を明らかにすること
2008年度	独立行政法人 科学技術振興機構	谷 吉樹	常圧プラズマ技術による滅菌・殺菌効果の検証
2008年度	独立行政法人 科学技術振興機構	坂本 文夫	ニホンミツバチ用分蜂群捕獲剤の開発
2008年度	日本商品学会	涌田 龍治	サッカー観戦者の隠れた差別化:レプリカ・ユニフォームの事例
2008年度	財団法人 奈良県万葉文化振興財団 万葉古代学研究所	分担者 手塚 恵子	万葉歌と声の比較研究
2007～2011年度	国立民族学博物館共同研究員	黒木 雅子	政治的アイデンティティとは何か?ー解放運動としての先住民運動
2007～2009年度	財団法人若狭湾エネルギー研究センター	伊東 和彦	10kW太陽炉を利用したケイ酸塩の結晶合成法の開発
2007～2009年度	亀岡市	吉中 康子	健康づくり運動サポーターの養成と運動継続促進プログラムの開発
2007～2008年度	亀岡市(亀岡モデル創生協議会)	吉中 康子	「ヘルスアッププログラム」と「亀岡熟年健康大学」における心身機能の低下予防研究
2007年度	全国銀行学術研究振興財団	中島 清貴	金融混乱期における日米実質貨幣需要関数の比較
2007年度	日本商品学会	涌田 龍治	同質性の維持メカニズム:サッカー観戦者のレプリカ・ユニフォーム消費の事例研究
2007年度	JST シーズ発掘試験	深見 治一	発芽黒大豆抽出液の機能性食品としての開発
2006年度	リバーフロント整備センター	讃岐田 訓	琵琶湖内湖の生物調査による環境教育

研究費 交付年度	助成金の団体名	研究者氏名	研究課題
2004年度	全国銀行学術研究振興財団	中島 清貴	日本の金融政策スタンスの計量的概念化
2004年度	内閣府経済社会総合研究所	分担者 中島 清貴	不究端市場における政策手段としての先端金融技術
2004年度	文部科学省 私立大学学術研究高度化推進事業	分担者 北尾 邦伸	里山をめぐる人間と自然の共生に関する総合研究 －生態系保全と環境教育のための里山モデルの構築
2003年度	日本郵政公社	宮川 重義	諸外国の公的金融機関について
2003年度	日本経済研究奨励財団	分担者 岡本 裕介	日本の金融政策の統計的概念化
2002年度	日本経済研究奨励財団	分担者 岡本 裕介	日本人の心情と日本型人間関係の特性 －映画「男はつらいよ」シリーズの分析を通して
2001年度	財団法人 三徳庵 (茶道文化学術助成)	吉村 亨	日中茶俗の比較社会史研究
2000年度	三島海雲記念財団 学術奨励金	山下 勤	インドの伝統医学に関する文献学的研究
2000年度	生活経済学会研究助成	坂本 信雄	非居住者の公共財利用に関する調査
1999年度	サントリー文化財団	分担者 岡本 裕介	日本人の心情と日本型人間関係の特性 －映画「男はつらいよ」シリーズの分析を通して
1994年度	財団法人：郵貯資金協会	坂本 信雄	内外価格差のマクロ的分析

VII 各種受賞

受賞年度	受賞者	名 称	大会等の名称
2019年度	Sajid Nisar	IEEE Robotics & Automation Society JJC Young Award 2019	IEEE International Conference on Robotics and Automation, Montreal, 2019
2019年度	Sajid Nisar	Best Student Innovation Award	IEEE World Haptics Conference, Tokyo, 2019
2019年度	Sajid Nisar	Engineering Dean's Award	Graduate School of Engineering, Kyoto University, Japan
2019年度	今西 誠子	リジョナルプロジェクト女子大学院生・ 大学生奨学金 クラブ賞	国際ソロプチミスト浜松
2019年度	堀井 滋	優良発表賞	低温工学・超電導学会
2018年度	Sajid Nisar	Second in Place Award	Asia Haptics International Conference, Incheon, 2018
2018年度	Sajid Nisar	Best Presentation Award	The 62nd Annual Conference of the Institute of Systems, Control and Information Engineers (SCI'18), Kyoto, 2018
2018年度	夏山 洋子	会長表彰受賞	公益社団法人日本助産師会
2018年度	清水 伸泰	長瀬研究振興賞	公益財団法人長瀬科学技術振興財団
2018年度	瀧本 真己	優秀論文賞受賞	公益社団法人 全国大学体育連合
2018年度	木口 武博	産研アワード2018	早稲田大学産業経営研究所
2018年度	李 立栄	特別賞	一般社団法人大阪銀行協会 2018年度大銀協 フォーラム
2017年度	Sahour Sayed, Mohammed Gamil, Ahmed M. R. Fath El-Bab, Koichi Nakamura, Toshiyuki Tsuchiya, Osamu Tabata, Ahmed Abd El-Moneim	2017 Sensor Review Literati Awards	Emerald Publishing
2017年度	Sajid Nisar	Best Poster Presentation Award	6 th Global Survivability Studies International Advisors Conference, Kyoto, 2017
2017年度	田中 秀樹	研究奨励賞	日本労務学会
2017年度	服部 陽介	独創研究賞	日本感情心理学会25回大会
2017年度	古倉 聡	日本ハイパーサーミア学会 学会賞	日本ハイパーサーミア学会
2017年度	山 愛美	第2回たなべ・ハピネス賞 教育職員部門	たなべ・ハピネス・ファンド
2017年度	吉中 康子	生涯学習奨励賞	亀岡市第17回「生涯学習賞」
2017年度	吉中 康子	スポーツ功労賞	2017年亀岡市スポーツ賞表彰式
2017年度	工藤俊亮 ポンタリンヴィナヤウエキン 佐藤啓宏 池内克史	学会誌論文賞	日本ロボット学会
2017年度	藤井 孝夫	茶業功労者表彰	日本茶業学会
2016年度	Sunita Maharjan、阪井康能、 寶関 淳	2016年度論文賞	日本農芸化学会英文誌Bioscience, Biotechnology, and Biochemistry (BBB)
2016年度	手塚 恵子 (京筏組代表として)	京都府緑化等功労者 「森の京都木の文化発信部門」	第40回全国育樹祭
2016年度	服部 陽介	優秀大会発表賞	日本パーソナリティ心理学会第24回大会
2016年度	山本 淳子	第1回たなべ・ハピネス賞 教育職員部門	たなべ・ハピネス・ファンド

受賞年度	受賞者	名 称	大会等の名称
2016年度	李 立栄	2016年度研究奨励賞	パーソナルファイナンス学会
2016年度	大西隆司、神原歩 「相続ナビゲーション！」	情報・教養番組部門 優秀賞受賞	日本コミュニティ放送協会(JCBA) 近畿地区協議会 第18回JCBA近畿コミュニティ放送賞
2015年度	Sajid Nisar	Best in Class Award – Autonomous Category	RoboCup Japan 2015 – Rescue League
2015年度	Sajid Nisar	Best Award (Semi-Finalists)	Cleantech Open Challenge, Islamabad, 2019
2015年度	橋本 尚子	2015年度(第16回)河合隼雄賞	一般社団法人 日本箱庭療法学会
2015年度	森本 幸裕	第37回北村賞	一般財団法人 日本公園緑地協会
2015年度	山本 淳子	第3回古代歴史文化賞 優秀作品賞	古代歴史文化普及協議会
2015年度	安達 修二	飯島藤十郎食品科学賞	公益財団法人 飯島藤十郎記念食品科学振興財団
2015年度	高井洋平、堀尾郷介、甲斐智大、 石井泰光、青木竜	日本フットボール学会 学会賞(共同)	日本フットボール学会
2015年度	山本直史、浅井英典、 石井泰光、荻裕美子	日本体力測定評価学会 奨励賞(共同)	日本体力測定評価学会
2015年度	塚越さくら、上野みなみ、石井泰光、 黒川剛、山本正嘉	トレーニング科学研究賞 奨励賞(共同)	日本トレーニング科学学会
2015年度	堀井滋	優秀学術賞	日本磁気科学学会
2015年度	高尾 憲司	2015年度学生研究奨励賞佳作	(株)NTTデータ数理システム
2014年度	井口 順太 (共同演者として受賞)	ポスター発表優秀賞	NSCAジャパン S&Cカンファレンス2014
2014年度	大田 住吉	日本経営診断学会 会長賞	2014年度中小企業経営診断シンポジウム
2014年度	鈴木 ひとみ	優秀発表賞	日本人間工学会 関西支部大会
2014年度	平 雅行	優れた教員	大阪大学文学研究科
2014年度	中江悟司、山田陽介、 木村みさか、鈴木和弘、 小澤治夫、平川和文、石井好二郎	2014年度日本体力医学会学会賞	日本体力医学会
2014年度	古倉 聡	アジアハイパーサーミア賞受賞	アジアハイパーサーミア学会
2014年度	森本 幸裕	田村剛賞	公益財団法人 日本造園学会
2014年度	安達 修二	2014年度日本農芸化学会 功績賞	公益社団法人 日本農芸化学会
2014年度	縄田 信哉、高橋 亮、引原 隆士	喜安善市賞(年度最優秀論文賞)・論文賞	電子情報通信学会
2013年度～2016年度	吉松 加雄	電子部品セクターBEST CFO	米国 金融専門誌Institutional Investors選定
2013年度	Fukumoto Y, Ohta K, Tsukagoshi R, <u>Kawanabe K</u> , Akiyama H, Mata T, Kimura M, Ichihashi N	第5回学術誌掲載論文最優秀賞	日本理学療法士協会
2013年度	Yosuke Yamada, Misaka Kimura	第7回国際サルコペニア・カヘキシア・ 消耗病学会、若手研究者最優秀賞	国際サルコペニア・カヘキシア・消耗病学会
2013年度	池田 恭浩	特賞	第10回金融教育に関する小論文・実績報告コンクール 小論文部門

受賞年度	受賞者	名 称	大会等の名称
2013年度	池永昌弘、森村和浩、 古瀬裕次郎、武田典子、 山田陽介、三好伸幸、町田由紀子、 栗山緑、合馬慎二、坪井義夫、 山田達夫、木村みさか、桧垣靖樹、 清永明、田中宏暁、 Nakagawa study group	第15回七隈アルツハイマー病パーキンソン病研究会優秀賞	七隈アルツハイマー病パーキンソン病研究会
2013年度	大城 閑	功績賞	
2013年度	服部 陽介、 川口 潤、丹野 義彦	学術大会優秀発表賞	日本心理学会第77回大会
2013年度	三浦 重則	2013年亀岡市スポーツ賞功労賞	亀岡市
2013年度	吉中 康子	スポーツ仲間と地域の絆賞受賞	『京信・地域の絆づくり大賞：第5回テーマ「スポーツ仲間と盛り上げる地域貢献活動」』
2013年度	古瀬裕次郎、池永昌弘、 森村和浩、武田典子、山田陽介、 三好伸幸、町田由紀子、栗山緑、 合馬慎二、坪井義夫、山田達夫、 木村みさか、清永明、田中宏暁、 桧垣靖樹、Nakagawa Study Group	2013年度日本認知症予防学会浦上賞	日本認知症予防学会
2013年度	小川 顕正	最優秀政策提言賞	マニフェスト大賞実行委員会 第8回マニフェスト大賞
2012年度	足立 名津美	最優秀発表賞	日本体育・スポーツ経営学会
2012年度	難波秀行、山口幸生、山田陽介、 徳島了、畑本陽一、下山寛之、 木村みさか、桧垣靖樹、田中宏暁	第15回運動疫学研究会学術集会発表賞	運動疫学研究会
2012年度	池田 恭浩	優秀賞	第9回金融教育に関する小論文・実績報告コンクール 実践報告部門
2012年度	神原歩・遠藤由美	第10回大会 優秀発表賞 (総合性評価部門)受賞	日本認知心理学会
2012年度	平 雅行	優れた教員	大阪大学文学研究科
2012年度	中江悟司、山田陽介、木村みさか、 鈴木和弘、小澤治夫、 平川和文、石井好二郎 (共同研究者として)	第69回日本体力医学学会賞受賞論文	第69回日本体力医学学会学会賞(2014年度)
2012年度	服部陽介・川口潤・丹野義彦	学術大会優秀発表賞	日本認知心理学会第77回大会
2012年度	京都ビオトープ研究会 (代表：森本幸裕)	第10回京都環境賞	京都市
2012年度	京都ビオトープ研究会 いのちの森 モニタリンググループ (代表：森本幸裕)	京都環境賞	第10回京都環境賞
2011年度	So Yayama	prize presentation 1st place	The 15 th EAFONS(East Asian Forum of Nursing Scholars)
2011年度	糸井亜弥 木村みさか	2011年度日本ウォーキング学会最優秀論文賞	日本ウォーキング学会
2011年度	木藤 伸一郎	亀岡市市政功労者	亀岡市自治振興式典
2011年度	中川 重年	生涯学習賞共生賞	亀岡市
2011年度	森本 幸裕	未来の京都まちづくり推進表彰	2011年度京都市自治記念式典
2010年度	木原 麻子	優秀指導賞	経済産業省主催 社会人基礎力育成グランプリ 2011近畿地区予選大会

受賞年度	受賞者	名 称	大会等の名称
2010年度	Yamada Y, Schoeller DA, Nakamura E, Morimoto T, Kimura M, Oda S.	65周年記念論文賞(医学部門)	アメリカ老年医学会
2010年度	鈴木 玲治	吉良賞奨励賞	日本熱帯生態学会
2010年度	琵琶湖市民大学 代表、讃岐田訓	第21回日本水大賞、厚生労働大臣賞	社団法人日本河川協会
2009年度	井口 博之	トピックス賞	日本農芸化学会
2009年度	服部 陽介 川口 潤	優秀大会発表賞	日本パーソナリティ心理学会第18回大会
2009年度	坂本 信雄	推薦図書賞	生活経済学会
2009年度	矢澤 進	平成21年度 日本農学賞	日本農学会
2009年度	矢澤 進	第46回 読売農学賞	読売新聞社
2008年度	森本 幸裕	京都市自治110周年記念表彰	京都市自治110周年記念式典
2008年度	桑原 保正	第1回学会賞	日本環境動物昆虫学会
2008年度	Mari Takizawa, Koichi Hori, Koji Inai, Hisabumi Takase, Takashi Hashimoto, Yuichiro Watanabe	2008年度論文賞	日本植物細胞分子生物学会
2007年度	M. Takizawa, K. Hori, K. Inai, H. Takase, T. Hashimoto, Y. Watanabe	2007年度論文賞	日本植物細胞分子生物学会
2007年度	山本 淳子	サントリー学芸賞芸術・文学部門	サントリー文化財団
2007年度	金川 貴博	日本水環境学会 功労賞	(社)日本水環境学会
2005年度	加藤 暢夫	日本農芸化学会功績賞	日本農芸化学会
2005年度	山本 淳子	2009年度 京都府あげぼの賞	京都府
2005年度	山 愛美	京都府行政委員会等委員功労表彰	京都府
2004年度	涌田 龍治	学会奨励賞	日本スポーツ産業学会
2003年度	山本 淳子	第29回サントリー学芸賞 芸術・文学部門	サントリー文化財団
2002年度	山 愛美	日本心理臨床学会 奨励賞	日本心理臨床学会第21回大会
2001年度	石本 弘治	エコライフ大賞	淡海環境保全財団
2001年度	橋本 節雄	学会賞奨励賞	システム制御情報学会
1999年度	石本 弘治	消費者のためになった広告コンクール 銅賞	日本広告主協会
1998年度	谷 吉樹	有馬啓記念バイオインダストリー協会 賞	財団法人 バイオインダストリー協会
1997年度	谷 吉樹	京都府知事表彰	京都府
1996年度	石本 弘治	最優秀論文発表賞	土木学会
1989年度	大西 昭生	第13回石油文化賞	財団法人 日本石油連盟
1989年度	坂本 文夫	第39回工業技術賞	社団法人 大阪工研協会
1980年度	加藤 暢夫	農芸化学奨励賞	日本農芸化学会

2019年11月発行

編集 京都先端科学大学 研究・連携支援センター

発行 京都先端科学大学

〒615-8577 京都市右京区山ノ内五反田町18

電話 (0771)29-2392

FAX (0771)29-2388

E-mail liaison@kuas.ac.jp